

第6次日吉津村総合計画(基本計画)

一人ひとりが輝き 夢はぐくむ村づくり

実 施 計 画

(平成23年度)

○基本計画(平成23年度～32年度)

第1章 人を愛する豊かな心をそだてよう

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう

* 日吉津村第6次総合計画(平成23～32年度)を、平成23年3月新たに策定しました。
全5章からなる基本計画に記載された各種施策について、平成23年度から3年間の計画
を定めたものが、この実施計画です。(この実施計画は3カ年のローリング方式により毎年
改定します。)

<第1章 人を愛する豊かな心を育てよう>

1. 生涯学習のむらづくり

施 策	担当課	P	備 考
① 学校、家庭、地域の連携 (GUTS日吉津っ子の育成)	教育委員会	1	
②読書及び図書活動の活性化と図書館の整備	教育委員会	2	
③生涯学習の推進	教育委員会	3	

2. 学校教育の振興

1) 就学前教育

施 策	担当課	P	備 考
①保小連携など、教育機関相互の連携	教育委員会	4	
②家庭教育・子育て支援の推進	教育委員会	5	

2) 義務教育

(1) 小学校教育

施 策	担当課	P	備 考
①社会に適応できる子どもの育成	教育委員会	6	
②特別支援教育の充実	教育委員会	7	
③開かれた学校教育の実践	教育委員会	8	
④教職員の資質の向上	教育委員会	9	

(2) 中学校教育

施 策	担当課	P	備 考
①教育機能の整備	教育委員会	10	
②社会教育分野の取り組み	教育委員会	11	
③関係組織の連携強化	教育委員会	12	

3. 社会教育と公民館活動

施 策	担当課	P	備 考
①学習機会、内容の拡充、支援	教育委員会	13	
②各種団体・グループの育成と指導者養成	教育委員会	14	
③図書の充実と村立図書館の整備	教育委員会	15	
④各種イベントの開催	教育委員会	16	
⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興	教育委員会	17	

4. 社会体育の振興

1) スポーツ・レクリエーション活動と施設整備

施 策	担当課	P	備 考
①村民総スポーツの推進	教育委員会	18	
②各種大会の開催	教育委員会	19	
③少年スポーツの健全育成	教育委員会	20	
④指導者の確保・育成	教育委員会	21	
⑤施設の適正管理と有効活用	教育委員会	22	

5. 人権尊重・同和問題への取り組み

施 策	担当課	P	備 考
①審議会の設置と総合計画の策定	教育委員会	23	
②人権・同和教育研修の充実	教育委員会	24	
③村同和教育推進協議会の活動推進	教育委員会	25	

6. 男女共同参画社会の実現

施 策	担当課	P	備 考
①男女共同参画計画の推進	住民課	26	
②活動の支援と人材育成	住民課	27	
③支援施策の充実	住民課	28	

7. ボランティアの育成・支援

施 策	担当課	P	備 考
①ボランティア活動の推進	地域振興課	29	
②相談体制の確立と支援	地域振興課	30	

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 生涯学習のむらづくり	施策	(P25) ①学校、家庭、地域の連携	実施期間	継続	団体等	村内各種団体 組織と連携

平成23年度実施計画

目的	学校・家庭・地域の連携を図りながら、学習内容や手段の充実、図書活動の活性化、学習情報の提供に努め、学習条件の整備と推進体制の強化を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学校・家庭・地域が連携した学習プログラムの実践。 ・学習プログラム、支援システムの具現化。 ・学校・家庭・地域が連携したネットワークづくり。
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	(GUTS日吉津っ子育成事業) 学社(学校教育・社会教育)連携、融合による子育てプログラム「GUTS日吉津っ子」の実践 ・育成推奨事業(カルチャー少年塾、子どもの日まつりなど)を実践 ・特定の課題に焦点化した取組みの実施 ・通学合宿・フレンドホームの実施 ・読書活動の推進
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報償費等	141	一般財源
(平成23年度)	予算 報償費等	308	一般財源
(平成24年度)	計画 報償費等	308	一般財源
(平成25年度)	計画 報償費等	308	一般財源

その他意見等

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体		
1. 生涯学習のむらづくり	施策	(P25) ②図書及び図書活動の活性化と 図書館の整備	(○)村直営 ()団体 ()その他		
		実施期間		H17～ 継続	団体等 鳥取県立図書館

平成23年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 生涯学習の重要拠点となるよう、小学校、保育所などと連携することで、子どもたちの読書活動の活性化を図る。また、村民の読書支援を行う。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 県立図書館を中心としたネットワーク構築と図書館サービスの提供。
事業内容 (具体的な施策)	(学力向上支援事業) ・県立図書館のWEB予約サービスの利用促進 ・県立図書館のセット図書、貸出サービスの利用促進(小学校・保育所などへの団体貸出) ・図書管理システム移動によるサービスの向上 ・蔵書の確保		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 需用費・賃金等	2,503	一般財源
(平成23年度)	予算 備品購入費、借上料等	2,700	一般財源
(平成24年度)	計画 備品購入費、借上料等	2,700	一般財源
(平成25年度)	計画 備品購入費、借上料等	2,700	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
1. 生涯学習のむらづくり	施策	(P25) ③生涯学習活動の推進	実施期間	H14～ 継続	団体等	ふれあいフェスタ 実行委員会

平成23年度実施計画

目的	◇ふれあいフェスタ 公民館グループ活動発表の場としての作品展示、村民一般の作品展示等を通して、創作意欲の振興を高めるとともに、村民の文化意識の向上と交流を図る。 ◇生涯学習のむらづくり 本村の生涯学習活動について報告しあい、新しい学習課題や今後の方向性について認識を深め、それぞれの実践力を高める場として開催する。	到達目標	◇ふれあいフェスタ ・村民一般の出展の増加 ・村内外の入場者の増加 ◇生涯学習のむらづくり ・村内の実践家の発掘。 ・村民個々の実践に向けてのきっかけとなる場を提供。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	(生涯学習のむらづくり) ◇ふれあいフェスタ ・毎年11月第1土・日(2日間開催) ・会場・・・トレセンアリーナ内、ロビー ・作品展示(公民館グループ・小学校・保育所・自治会婦人部等各種団体・村内の事業所・村民一般) ・囲碁体験コーナー設置(囲碁グループ) ◇生涯学習むらづくり推進大会 村内の先進的実践事例の発表や紹介、講演を通して、時代に即した学習課題克服のための助言をいただく ・記念講演 ・パネルディスカッション
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	報償費・役務費等	45	一般財源 県支出金
平成23年度 予算	報償費・役務費等	83	一般財源
(平成24年度) 計画	報償費・役務費等	183	一般財源
(平成25年度) 計画	報償費・役務費等	183	一般財源

その他意見等	
--------	--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 1) 就学前教育	施策	(P26) ①保小連携など、教育機関相互の連携	実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	幼児期の教育は、生涯の人間形成の基礎を培うものであり、その役割は重要であるため、保育所における教育的機能の充実や関係機関の連携を図る。	到達目標	・綿密な連携を図るため、教育委員会、保育所、小学校、児童館でつくる日吉津村教育協議会の一層の開催。 ・保護者に対する子育て観の確立や情報提供を効果的に行なう。
事業内容 (具体的な施策)	◇「日吉津村教育協議会(教育委員会、保育所、小学校、児童館)構成については要検討」の開催 ・年に3回程度の実施 ・授業の風景や保育風景を交互に見学し、問題点や課題について協議する ・福祉保健課と連携し、5歳児健診の年中児実施、乳幼児健診、子育て支援センターとの連携。 ◇「村就学指導委員会」の開催 ・就学指導における関係機関の連携と情報交換 ◇とっとり学力向上プロジェクト(H21～H23) ◇長期社会体験研修(H22～)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金等	1,373	県支出金
(平成23年度) 予算	賃金等	1,566	一般財源、県支出金
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 1) 就学前教育	施策	(P26) ②家庭教育・子育て支援の推進				

平成23年度実施計画

目的	幼児期に身につけなければならない基本的生活習慣の習得等家庭での教育力の向上を図る。	到達目標	・諸会を的確に実施するとともに、家庭の教育力の回復のため、より効果的な啓発方法を実施する。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇研修会の開催 ・新しく1年生になる児童の保護者を対象に、家庭教育の重要性を再認識するために開催 ◇家族ふれあい読書の推進にかかわる研修や講演会の開催 ◇保育所における基本的生活習慣の強化習慣の設定 ◇学校図書館の土日開放 ◇私立幼稚園就園奨励費補助事業 ◇保育の質の向上 (園内研修の充実)◇就学指導体制の確立
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金、報償費、その他補助金	718	国庫補助金、一般財源
(平成23年度) 予算	賃金、報償費、その他補助金	752	国庫補助金、一般財源
(平成24年度) 計画	賃金、報償費、その他補助金	1,360	国庫補助金、一般財源
(平成25年度) 計画	賃金、報償費、その他補助金	1,360	国庫補助金、一般財源

その他意見等

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27) ②社会に適應できる子どもの育成	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	社会に適應する力を育てるため、パソコンやケーブルテレビなどを活用した情報化、外国人との交流など国際化を取り入れた教育を推進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習のなかで、調べ学習の実践が求められているため、教育を推進する。 ・外国語活動の必要性を踏まえ、充実を図る。
事業内容 (具体的な施策)	(小学校教育振興) ◇パソコンやインターネットを活用した学習の推進 ◇ALT(外国語指導助手)による外国語活動の実施(5・6年生における英語学習、4年生以下における国際理解学習として実施)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 委託料、使用料等	6,240	一般財源、交付税、県支出金
(平成23年度)	予算 委託料、使用料等	1,000	一般財源
(平成24年度)	計画 委託料、使用料等	1,000	一般財源
(平成25年度)	計画 委託料、使用料等	1,000	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2) 義務教育 (1) 小学校教育	施策	(P27) ③ 特別支援教育の充実	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	一人一人の可能性を広げ、個性や能力を伸ばし、ともに支え合い成長していく態度を育てる。	到達目標	・障がいの程度に応じた教育や支援体制の強化。
事業内容 (具体的な施策)	◇特別支援学級の開設 ・障がいの程度に応じた教育の推進 ・普通学級において、支援を要する児童に対する支援体制の強化		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金、工事請負費等	4,647	一般財源、交付金
(平成23年度) 予算	賃金	4,700	一般財源
(平成24年度) 計画	賃金	4,700	一般財源
(平成25年度) 計画	賃金	4,700	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27) ④開かれた学校教育]の実践	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	地域ぐるみで児童を育てる機運を高めるため、より一層開かれた学校教育を実践する。	到達目標	・学校と地域との連携・融合により豊かな交流体験を位置づけ、心を耕す取組みを進める。
事業内容 (具体的な施策)	◇クラブ活動や総合学習へのゲストティーチャー招聘 ・PTA活動、地域子ども会、自治会、各種団体との連携を図るとともに、地域の教育力を活用し、地域の伝統や文化を伝え、「生きる力」を育む。 ◇図書館の地域開放。土・日の開放を、中央公民館の図書室利用時間と連携し行う。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算 報償費・消耗品費	50	一般財源
(平成24年度)	計画 報償費・消耗品費	50	一般財源
(平成25年度)	計画 報償費・消耗品費	50	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27) ⑤教職員の資質の向上	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	直接児童の指導にあたる教職員の質的向上を目指し、学校教育の充実を図る。	到達目標	・教育の質的向上を図るため、教職員を資質や指導力の向上に努める。
事業内容 (具体的な施策)	◇講師を招いての独自で、授業方法の研修を行った		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	報償費	100	県支出金
(平成23年度) 予算	報償費	100	一般財源
(平成24年度) 計画	報償費	100	一般財源
(平成25年度) 計画	報償費	100	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (2)中学校教育	施策	(P28) ①教育機能の整備	実施期間	継続	団体等	中学校組合

平成23年度実施計画

目的	教育環境・教育機能の更なる充実を目指す。	到達目標	・施設・備品の整備の推進。
----	----------------------	------	---------------

事業内容 (具体的な施策)	◇教育機能(施設・備品)の充実 ・組合教育委員会・組合議会を通じて実施
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 負担金	4,070	一般財源
(平成23年度)	予算 負担金	6,238	一般財源
(平成24年度)	計画 負担金	6,300	一般財源
(平成25年度)	計画 負担金	6,300	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (2)中学校教育	施策	(P28)	実施期間	継続	団体等	中学校組合
		②社会教育分野の取り組み				

平成23年度実施計画

目的	お互いに相手の立場を思いやる豊かな心を育む環境づくりを行う。	到達目標	・積極的に地域との関わりを持ち、社会性を身につける。
事業内容 (具体的な施策)	◇中学生のつどいの開催 ◇地域でのイベント等への参加		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (2)中学校教育	施策	(P28) ③関係組織の連携強化	実施期間	継続	団体等	中学校組合、PTA等

平成23年度実施計画

目的	いじめ、不登校、非行問題等早急に解決しなければならない課題への対応を進める。	到達目標	・関係組織の強化を図る。
----	--	------	--------------

事業内容 (具体的な施策)	◇PTA、学校、教育局、教育委員会、警察等の関係機関との連携強化
------------------	----------------------------------

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ①学習機会、内容の拡充・支援		実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	質、量ともに多様化・高度化した各々の生活課題や学習要求に応じていくために、誰もがいつでも、個々に合った方法で参加できるよう、学習機会等の拡充に努める。	到達目標	・公民館・子育て支援センター・自治会・子ども会等と連携を図りながら実施。
----	---	------	--------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	(社会教育事業) ◇生涯各期における学習課題に対応する学習機会、情報の提供及び内容の拡充 ・子育てサロン・・・乳幼児の親子を対象 ・子どもの日まつり・・・小学生・保護者を対象 ・成人式 ・ふれあいフェスタ
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	報償費等	510	一般財源
(平成23年度) 予算	報償費等	575	一般財源
(平成24年度) 計画	報償費等	575	一般財源
(平成25年度) 計画	報償費等	575	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ②各種団体・グループの育成と指導者養成				

平成23年度実施計画

目的	これまでの実践を活かし、さらに家庭・学校・地域が連携しながら学習できるよう、団体・指導者の育成、人づくりを進める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成村民会議の活性化。 ・村子ども会育成連絡協議会の自主的な運営。 ・修了者の会の自立と、主体的な取組み。 ・指導者の育成。
事業内容 (具体的な施策)	(青少年育成) ◇青少年育成村民会議の育成援助 青少年育成の課題が多様化するなか、村内関係者が網羅的に連携する ◇村子ども会育成連絡協議会の指導支援 「地域の子どもは地域で育てる」という方向がもっと期待できる		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 補助金等	527	一般財源
(平成23年度)	予算 補助金等	661	一般財源
(平成24年度)	計画 補助金等	661	一般財源
(平成25年度)	計画 補助金等	661	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ③図書充実と村立図書館の整備		実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	<p>村民の多様な知的欲求を満たし、学習の楽しさや意欲を高めるため、図書室の拡充を図る。 また、蔵書を確保し、村民だれもが利用できるよう整備していく。</p>	到達目標	<p>・図書室の環境を整備することで、村民あがての読書推進活動の場として、また生涯学習の場としてたくさんの村民の利用促進につながる。</p>
事業内容 (具体的な施策)	<p>(図書整備推進事業) ◇中央公民館図書室の拡充 ・公民館図書室についての情報を広く提供し、村民の利用促進を図る ・蔵書の確保と図書室の整備 ・村民の読書活動の支援(リクエスト図書・出前図書・小学校へのお話会への参加) ・小学校児童・保育所児の家庭を対象に図書室だよりを発行(毎月) ・読書推進し、日吉津村の読書活動を考え、勉強会などを開催し読書活動推進の組織づくり ・土日に図書支援員を配置し、平日に利用できない村民の利用促進を図る</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	需用費・備品購入費等	3,194	一般財源・交付金
(平成23年度) 予算	需用費・備品購入費等・賃金	3,535	一般財源
(平成24年度) 計画	需用費・備品購入費等・賃金	4,200	一般財源
(平成25年度) 計画	需用費・備品購入費等・賃金	4,200	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ④各種イベントの開催		実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	村内の老若男女が一堂に会し、夏の風物詩である盆踊りを村民手作りにより開催し、世代を超えて地域の連帯感を高揚させたり、公民館グループ活動発表の場と一般村民の芸能発表と鑑賞の場を提供し、ふれあい交流の場とする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の盆踊り参加 ・夏のイベント(ふるさと夏祭り)としての定着化 ・どの年代でも楽しめる大会 ・発表を通じて、グループ活動の周知と新メンバーの開拓
(具体的な施策)	◇盆踊り大会の開催(8月16日) ・各種団体、ボランティア、一般公募で実行委員会を組織し、運営 ・小学校グラウンドを会場とし、櫓、提灯の設置や商工会、一般の屋台出店の設置 ・広く協賛者を募り、大抽選会と花火打ち上げの実施 ・小学校の協力を得て盆踊り練習会の開催(日吉津音頭) ◇芸能大会の開催 ・公民館グループ、各種団体、ボランティア、一般公募の有志、公民館運営審議会委員で実行委員会を組織し、運営 ・概ね3月の第2日曜日の開催 ・出演者の募集(一般公募含む)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績 役員費、借上料、印刷製本費	86	一般財源	芸能大会 86 盆踊り 68
平成23年度	予算 役員費、借上料、印刷製本費、報償費	103	一般財源	芸能大会 34 盆踊り 69
(平成24年度)	計画 役員費、借上料、印刷製本費、報償費	104	一般財源	芸能大会 34 盆踊り 70
(平成25年度)	計画 役員費、借上料、印刷製本費、報償費	104	一般財源	芸能大会 34 盆踊り 70

その他意見等

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興				

平成23年度実施計画

目的	本村の生活文化や歴史を保存展示している民俗資料館を村民のアイデンティティやふるさと意識を育てる拠点として活用を広げる。	到達目標	・民具調査票を活用し、展示物や収蔵物の製本化をしたり、インターネット上での閲覧ができるように努める。
----	---	------	--

(具体的な施策)	(文化財保護事業) ◇民俗資料館の活用 郷土を中心とする民族文化財を収集・保管し、適宜展示公開する ・秋のふれあいフェスタに併せ特別展の開催 ・定期的な展示物の入れ替えと収蔵物の整理 ・いつでも誰でも入館できる開放日の設定 ・民具調査票の活用
----------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	委託料等	341	一般財源
(平成23年度)	委託料等	498	一般財源
(平成24年度)	委託料等	498	一般財源
(平成25年度)	委託料等	498	一般財源

その他意見等

・ホームページ等を活用し、民族資料館のさらなる周知を図るべき。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
4. 社会体育の振興 1)スポーツ・レクリエーション活動	施策	(P30) ①村民総スポーツの推進	実施期間	継続	団体等	体力づくり推進委員会、マラソン・12時間ソフトバレー実行委員会

平成23年度実施計画

目的	スポーツに楽しむ機会の少ない青壮年層を中心に、村民相互の親睦を図り、明るく豊かで健康な村づくりに貢献するとともに、マラソン大会等を通じて地域の活性化と体力づくりの意識の高揚を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップマラソンの開催(目標・参加者2,000名)。 ・12時間ソフトバレーボール大会の開催。 ・ニュースポーツ大会の開催。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ●日吉津独自の大会の開催で多数の参加者を募り、生涯スポーツの推進に役立てる ◇第33回チューリップマラソンの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・村の一大イベントとして定着 ◇第10回熱血12時間ソフトバレーボール大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ユニークな大会として認知 ◇ニュースポーツオープン大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも気軽に参加できるスポーツに親しみ、体力づくりに役立てる 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報償費・需用費・役務費・賃金・補助金	1,975	一般財源
(平成23年度)	予算 賃金・補助金	2,568	一般財源
(平成24年度)	計画 賃金・補助金	2,568	一般財源
(平成25年度)	計画 賃金・補助金	3,568	一般財源(第35回記念大会)

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 社会体育の振興 1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ②各種大会の開催	実施期間	継続	団体等	村、村体育協会

平成23年度実施計画

目的	地域住民の交流、親睦を図る場を提供すること、及び、日ごろスポーツに親しむ機会の少ない青壮年層へスポーツを提供する機会を提供することを目的とする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村民運動会の開催。 ・村民球技大会の開催。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇村民運動会の開催 ◇村民球技大会の開催(ソフトボール、ゲートボール、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、バドミントン、卓球) <ul style="list-style-type: none"> ・自治会対抗方式 ・自治会ごとに練習や大会を通じて、交流、親睦を図りつつ、健康づくり、体力づくりに役立てる 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	補助金	722	体育協会 268 運動会 454
平成23年度	予算	補助金	687	体育協会 226 運動会 461
(平成24年度)	計画	補助金	687	体育協会 226 運動会 461
(平成25年度)	計画	補助金	687	体育協会 226 運動会 461

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
4. 社会体育の振興 1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ③少年スポーツの健全育成	実施期間	継続	団体等	教育委員会 スポーツ少年団

平成23年度実施計画

目的	スポーツを通じて、健康でたくましい心と体をつくるとともに、生涯にわたって運動に親しみ、スポーツ活動を続けていける基礎を養うことを目的とする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じたスポーツ活動の継続。 奉仕活動の実施。 新たな部の検討
事業内容 (具体的な施策)	◇スポーツ少年団活動 野球、サッカー、ミニバスケットボール、空手の4種目に加え、新たな部の検討を行う。 ・指導者総勢8名(野球3名、サッカー3名、ミニバス1名、空手1名) ・各部ごとに育成会があり、部活動の協力、支援を行う		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	補助金	497	一般財源
平成23年度	予算	補助金	459	一般財源
(平成24年度)	計画	補助金	459	一般財源
(平成25年度)	計画	補助金	459	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
4. 社会体育の振興 1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ④指導者の確保・育成	実施期間	継続	団体等	教育委員会、体力づくり推進委員会、体育指導委員、スポ少本部

平成23年度実施計画

目的	各種団体、サークル活動をリードする指導者の確保、育成。	到達目標	・スポーツ少年団育成指導員の資格取得者を増やす。
事業内容 (具体的な施策)	◇研修会の開催 ◇郡、西部地区、県主催の各種研修会への参加		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	費用弁償	0	一般財源
(平成23年度) 予算	費用弁償	20	一般財源
(平成24年度) 計画	費用弁償	20	一般財源
(平成25年度) 計画	費用弁償	20	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 社会体育の振興 1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ⑤施設の適正管理と有効利用	実施期間	継続	団体等	村、教育委員会、地域振興課、建設産業課

平成23年度実施計画

目的	既存施設の適正管理と有効利用の促進。施設利用者が運営、管理に関われるような体制づくり。	到達目標	・小学校体育館の適正管理と有効利用。 ・その他の体育施設の有効活用。
----	---	------	---------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	◇スポーツ振興審議会の開催 ◇必要に応じた体育施設利用団体連絡会の開催
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報酬	0	一般財源
(平成23年度)	予算 報酬	36	一般財源
(平成24年度)	計画 報酬	36	一般財源
(平成25年度)	計画 報酬	36	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	(P31) ①「あらゆる差別をなくす」総合計画の策定	実施期間	H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	審議会を開催し、同和問題を中心とした人権行政の基本方針を定める「日吉津村あらゆる差別をなくす総合計画」を策定する。	到達目標	・施策の推進に努めるとともに、意識調査の結果を踏まえ、村民の啓発に努める。
事業内容 (具体的な施策)	◇「日吉津村あらゆる差別をなくす総合計画(仮称)」の策定 ・規則の制定 ・審議会の設置 ・計画の審議 ・計画策定 ・施策の実行		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	報酬 予算	24	一般財源
(平成24年度)	計画	—	
(平成25年度)	計画	—	

その他意見等

・何年も進んでいないようなので、より具体的な施策を講ずるべき。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	(P31) ②人権・同和教育研修の充実	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	差別と偏見のない人権が尊重される社会の実現を目指し、保育・学校教育との連携、企業・事業所での研修、行政関係職員の研修の充実を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会や講座の開催など各機関、団体において積極的な啓発活動を展開する。 ・小地域懇談会への進出者として行政職員の参加。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	<p>(人権・同和教育)</p> <p>本村では、同和問題の早期解消を目指し、住民啓発に努めてきたが、今後とも村同和教育推進協議会と連携を図りながら啓発活動に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇村人権・同和教育研究集会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・記念講演、パネルディスカッション、意見発表 ◇人権・同和教育講座の開催 ◇行政関係職員研修の実施 ◇小学校PTA人権・同和教育部の活動支援
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報償費等	196	一般財源
(平成23年度)	予算 報償費等	314	一般財源
(平成24年度)	計画 報償費等	314	一般財源
(平成25年度)	計画 報償費等	314	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	（ ）村直営 （○）団体 （ ）その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策 (P31) ③村同和教育推進協議会の活動推進		実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	全村民が同和問題について正しい認識と理解を深め、不合理な差別意識をなくすることを目的とし、その中核を担う「村同和教育推進協議会」の活動推進に努める。	到達目標	・指導者の養成。 ・全自治会で小地域懇談会を開催し、その目的、必要性を浸透させる。
事業内容 (具体的な施策)	社会教育、学校教育一体の同和教育を進める。指導者養成講座等への参加を促し、小地域懇談会などにおける指導者の養成を図る ◇委員研修会の開催 ◇各種研修会に派遣参加 ◇小地域懇談会等各種啓発事業を実施		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 補助金	252	一般財源
(平成23年度)	予算 補助金	276	一般財源
(平成24年度)	計画 補助金	276	一般財源
(平成25年度)	計画 補助金	276	一般財源

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P31) ①男女共同参画計画の推進	(○)村直営 ()団体 ()その他	
			実施期間	H18～ 継続

平成23年度実施計画

目的	男女共同参画社会の実現を、行政のみならず地域・村民の方針として平成22年度に条例化した。その具現化のために具体的施策を定めた参画計画を推進する。	到達目標	・男女共同参画社会の実現。 ・委員会・審議会等への女性の参画率を、平成24年度末までに40%達成。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	(男女共同参画推進事業) ◇男女共同参画計画の推進 ◇政策形成に女性の意見反映 ◇計画に基づいた啓発活動 ◇研修会の開催
------------------	--

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報償費等	-	一般財源
(平成23年度)	予算 報償費等	64	一般財源
(平成24年度)	計画 報償費等	64	一般財源
(平成25年度)	計画 報償費等	64	一般財源

その他意見等

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P32) ②活動の支援と人材育成	実施期間	H12～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	女性団体をはじめとする各団体に情報提供し、団体相互の情報交換等を行い、その活動を支援するとともに、研修会等への派遣を行い、人材育成を図る。	到達目標	・審議会や委員会などへ参画できる人材の発掘・育成。
事業内容 (具体的な施策)	◇村民・女性団体をはじめとする各団体への情報提供 ◇研修会及び講演会参加による人材育成 ◇男女共同参画審議会の開催		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 報酬	18	
(平成23年度)	予算 報酬	60	
(平成24年度)	計画 報酬	60	
(平成25年度)	計画 報酬	60	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P32) ③支援施策の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	女性の社会進出及び男性の家庭内の役割拡大を応援するために、子育て支援施策の充実及び事業所等企業への啓発に努める。	到達目標	・雇用の場における男女共同参画の推進＝県の推進認定企業の促進、男女とも働きやすい職場づくりへの啓発 ・仕事と子育ての両立支援・意識啓発＝男性の育児参加の促進など
事業内容 (具体的な施策)	◇村内企業へ男女共同参画の啓発及び体制整備の推進 ◇「鳥取県男女共同参画推進企業」認定制度の広報及び推奨		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
平成22年度	予算		—	
(平成23年度)	計画		—	
(平成24年度)	計画		—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. ボランティアの育成・支援	施策	(P32) ①ボランティア活動の推進	実施期間		H12～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	ボランティアセンター(社会福祉協議会で組織)の運営を支援し、ボランティア情報の提供及び新たな人材・団体の発掘に努める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターと連携を図り、活動の支援をする。 ・村民へのNPO、ボランティア活動についての情報提供を行い、新たな人材の発掘を目指す。
----	---	------	--

(具体的な施策) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ◇ボランティアセンターへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター運営委員会等への参加 ・ボランティアフェスティバル、各種イベント等への参加 ◇情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターとの連携を図りながら助成金情報等の提供に努める ・村内ボランティア等各種団体との情報交換会を開催する。
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		-	
(平成23年度) 予算		-	
(平成24年度) 計画		-	
(平成25年度) 計画		-	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. ボランティアの育成・支援	施策	(P32) ②相談体制の確立と支援	実施期間		継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	ボランティア活動への支援や情報提供に努める。 また、NPO法人の立ち上げ等に対し、相談及び支援体制の確立を図る。	到達目標	・ボランティア活動への支援等を行うとともに、NPO法人の立ち上げ等に対し、相談体制等の確立を行う。 ・各種団体・グループ情報交換会議の開催など、活動支援を行う。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	◇ボランティア活動への支援及び情報提供 ・各種団体・グループの活性化のための情報提供、研修の機会を設ける ◇NPO法人の立ち上げ等に関わる支援 ・NPO法人の立ち上げやその活動に対し、相談・支援を行う
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		-	
平成23年度 予算		-	
(平成24年度) 計画		-	
(平成25年度) 計画		-	

その他意見等

<第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう>

1. 健康づくり

1) 健康の増進

(1) 健康づくりの推進

施 策	担当課	P	備 考
①医療・保健・福祉・介護の一体的取り組み	福祉保健課	1	
②健康づくり事業の実施	福祉保健課	2	

(2) 健康づくり体制の充実

施 策	担当課	P	備 考
①健康づくり連絡会の充実	福祉保健課	3	
②関係機関の連携強化	福祉保健課	4	

(3) 食生活の改善

施 策	担当課	P	備 考
①「食育」の推進	福祉保健課	5~7	
②食生活改善推進委員会の養成・育成	福祉保健課	8	

(4) 保健師活動の充実整備

施 策	担当課	P	備 考
保健師活動の充実整備	福祉保健課	9	

2) 保健・衛生

(1) 母子保健

施 策	担当課	P	備 考
①子どもや母親の健康の確保	福祉保健課	10	
②思春期保健対策の充実	福祉保健課	11	
③小児医療の充実	福祉保健課	12	

(2) 健康増進事業

施 策	担当課	P	備 考
①受診機会の充実と受診率の向上	福祉保健課	13~15	
②年代に応じた保健予防事業の推進	福祉保健課	16	
③関係団体との連携	福祉保健課	17	

(3) 感染症予防・結核予防対策

施 策	担当課	P	備 考
①防疫体制の整備	福祉保健課	18	
②啓発活動の推進と接種率の向上	福祉保健課	19~20	

(4) 口腔衛生対策

施 策	担当課	P	備 考
①乳幼児期	福祉保健課	21	
②学童期	福祉保健課	22	
③壮年期	福祉保健課	23	
④高齢期	福祉保健課	24	

2. 福祉の充実

1) 高齢者福祉

施 策	担当課	P	備 考
①包括支援システムの構築 (地域包括支援センターの体制整備)	福祉保健課	25~27	

2) 障がい者(児)福祉

施 策	担当課	P	備 考
①障がい者自立支援法に基づく支援	福祉保健課	28~32	
②「障がい福祉計画」等の見直し	福祉保健課	33~36	
③障がいの早期発見・予防	福祉保健課	37,38	

3) ひとり親家庭に対する福祉

施 策	担当課	P	備 考
①相談支援体制の充実	福祉保健課	39	
②制度の活用	福祉保健課	40,41	

4) 低所得者福祉

施 策	担当課	P	備 考
①相談・指導体制の充実	福祉保健課	42	
②援護施策の充実	福祉保健課	43,44	

3. 社会保険の充実

1) 国民健康保険・後期高齢者医療

施 策	担当課	P	備 考
①早期発見・早期治療の推進	福祉保健課	45,46	
②医療費の適正化	福祉保健課	47	
③予防事業の推進	福祉保健課	48	
④運用状況の周知と収納率向上	住民課	49	

2) 介護保険

施 策	担当課	P	備 考
①情報提供と制度の円滑実施	福祉保健課	50、51	

3) 国民年金

施 策	担当課	P	備 考
①啓発活動の推進	住民課	52	

4. 次世代育成(子育て)支援対策

施 策	担当課	P	備 考
①子育て支援センター・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	福祉保健課	53～55	
②保育所機能の強化	福祉保健課	56,57	
③病児・病後児保育事業	福祉保健課	58	
④児童館の運営強化	福祉保健課	59	
⑤母子の健康の確保及び増進	福祉保健課	60	
⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備	福祉保健課	61	
⑦子育てにやさしい村づくり	福祉保健課	62	
⑧要保護児童等への対応	福祉保健課	63	
⑨不妊治療に対する助成	福祉保健課	64	

5. 村営住宅・村営霊園

1) 村営住宅

施 策	担当課	P	備 考
①適正な管理	住民課	65	

2) 村営霊園

施 策	担当課	P	備 考
①適正な管理	住民課	66	

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P33) (1)健康づくりの推進 ①医療・保健・福祉・介護の一体的取組み	実施期間	H19～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	保健・福祉業務等が機構改革(7月予定)により福祉保健課に一元化され、体制が整う。 この体制をもとに、さらに医療・保健・福祉・介護が一体となった取り組みを進めることで、村民の健康・福祉の向上を図る。	到達目標	・各個人が、好ましい健全な生活をおくる事により、介護予防・医療費の抑制ができる。 ・特定健康診査、特定保健指導の円滑な実施。
事業内容 (具体的な施策)	◇四(医療・保健・福祉・介護)部門における、情報や課題の共有化を図り、さらに連携強化し一体的な取組みを行なう。 ◇健康づくりの拠点として、保健センターの機能を持つ複合施設の建設に向けての検討を行なう。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度		—	
(平成23年度)		—	
(平成24年度)		—	
(平成25年度)		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P33) (1)健康づくりの推進 ②健康づくり事業の実施	実施期間	H18～ 継続	団体等 健康づくり推進協議会

平成23年度実施計画

目的	健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会を中心に、健康づくり意識の普及・啓発や講演会等の事業を実施するとともに、生活習慣病の予防を重点に取り組む。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康への関心を高める。 予防に重点を置き、糖尿病・メタボリックシンドローム等、生活習慣病予防の普及啓発。 ウォーキングマップを利用して、健康づくりへ関心を繋げる。
具体的な事業内容	<p>(市町村保健対策推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇健康カレンダー配布(年1回3月)。 ◇ふれあいフェスタで、健康づくり広場の開催(11月頃)。 ◇生活習慣病予防等の講演会(年1回程度)及び啓発活動。 ◇パワーリハビリテーション教室の開催(7名×3回/週×4週×6月×2回)。 ◇ウォーキングマップの普及。 ◇ウォーキングに関するアンケート調査の実施。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金・報償費・委託料	1,117	一般財源 1,117
(平成23年度) 予算	賃金・報償費・委託料	1,459	一般財源 1,459
(平成24年度) 計画	賃金・報償費・委託料	1,430	一般財源 1,459
(平成25年度) 計画	賃金・報償費・委託料	1,459	一般財源 1,459

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (2)健康づくり体制の充実 ①健康づくり連絡会の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等	健康づくり推進協 議会

平成23年度実施計画

目的	各地域・団体からなる「健康づくり連絡会」の活動を進め、統一的に取組める目標を設定し、健康への意識管理能力の向上を図る。	到達目標	・連絡会の3部会による活動の実施。 ・統一目標に基づいた新規事業の実施。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(市町村保健対策推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇健康づくり連絡会の開催(年1回)。 ◇3部会の開催(各3回程度)。 ◇ウォーキングマップを活用した事業の開催(年1回)。 ◇統一目標に基づき、各地域・団体で可能な取組みを実施。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-2に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (2)健康づくり体制の充実 ②関係機関の連携強化	実施期間	H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	医療・保健・福祉・介護の一体的推進を目指し、行政内部の組織体制のあり方と併せ、村内外関係機関との連携を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会等と連携し、取組み強化を図る。 社会福祉協議会や地域ケア会議、他課との連携強化を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(市町村保健対策推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇健康づくり連絡会を中心とした運営。 ◇生活圏域における予防を重視した連携。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-2に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (3)食生活の改善 ①「食育」の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	食生活改善推進 委員会

平成23年度実施計画

目的	食事と健康は切り離して考えられないため、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの課題に対応した教育・啓発活動等を図る。	到達目標	・ライフステージに沿った食生活指導。 ・年代別の問題点により、関係機関・関係団体と連携を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子保健事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両親学級・離乳食講習会(各3回)、乳児・1歳6ヶ月児・2歳児・3歳児(各4回)・5歳児健診(6回)・相談、育児学級・カルチャー少年塾(各1回)の料理体験。 ・保育所・小学校・子育て支援センター等との連携。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-10に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (3)食生活の改善 ①「食育」の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	食生活改善推進 委員会

平成23年度実施計画

目的	食事と健康は切り離して考えられないため、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの課題に対応した教育・啓発活動等を図る。	到達目標	・ライフステージに沿った食生活指導。 ・年代別の問題点により、関係機関・関係団体と連携を図る。
事業内容 (具体的な施策)	(健康増進事業) ・特定保健指導、健診・人間ドック事後相談 ・病態別教室、一般高齢者・特定高齢者栄養改善事業		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-13に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (3)食生活の改善 ①「食育」の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	食生活改善推進 委員会

平成23年度実施計画

目的	食事と健康は切り離して考えられないため、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの課題に対応した教育・啓発活動等を図る。	到達目標	・ライフステージに沿った食生活指導。 ・年代別の問題点により、関係機関・関係団体と連携を図る。
事業内容 (具体的な施策)	(市町村保健対策推進事業) ・食生活改善推進員の育成		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-2に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策 (P34) (3)食生活の改善 ②食生活改善推進員の養成・育成	実施期間	H18～ 継続	団体等	食生活改善推進 員会

平成23年度実施計画

目的	食生活改善推進員会組織の維持存続に課題もあるが、 会員による検討を踏まえて支援を行う。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・養成講座を行い、会員増につなげる。 ・会員のための研修会開催。 ・一般住民向け各種教室等の開催。 ・村内イベントへの協力。
事業内容 (具体的な 施策)	<p>(市町村保健対策推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇食生活改善推進員養成講座の実施 ◇会員研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・教育研修講座、農産加工講習会、推進員研修会、リーダー研修 ◇各種教室等 <ul style="list-style-type: none"> ・自治会伝達講習会、元気なからだ教室、親と子の料理教室 ◇村内イベント協力 <ul style="list-style-type: none"> ・チューリップマラソン、ふれあいフェスタ 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	II-2に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1)健康の増進	施策	(P34) (4)保健師活動の充実整備	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	乳幼児から高齢者の福祉や介護保険・国保運営の健全化など保健師・栄養士がかかわる分野は拡大し、果たすべき役割もますます複雑化していることから、研修会への参加・専門資格取得に努め、包括的な保健指導体制の充実整備を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・要支援家庭の支援 ・保健指導の円滑な実施
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇総合的な保健指導の実施 ◇支援が必要な世帯への包括的な支援(家庭支援・保護者支援) ◇社会的に問題を抱えた世帯への、医療・保健・介護・福祉のコーディネート ◇介護保険・障がい認定区分の認定調査 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1.健康づくり 2)保健・衛生	施策	(P36) (1)母子保健 ①子どもや保護者の健康確保	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画			
目的	妊娠・出産から子どもの成長まで総合的な健康管理等を行うことにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	・男性の育児参加の促進。
事業内容 (具体的な施策)	(母子保健事業) ◇妊婦乳児健康診査(内容の充実:検査2項目追加) ◇乳幼児健康診査 ◇ブックスタート ◇各種学級 ◇訪問指導 ◇育児等相談		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)				
年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料・賃金他	4,748	県補助金等 685 一般財源 4,063
(平成23年度)	予算	委託料・賃金他	6,777	国庫負担金 84 県負担金 1,120 一般財源 5,573
(平成24年度)	計画	委託料・賃金他	6,777	国庫負担金 84 県負担金 1,120 一般財源 5,573
(平成25年度)	計画	委託料・賃金他	6,777	国庫負担金 84 県負担金 1,120 一般財源 5,573

その他意見等	

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (1) 母子保健 (2) 思春期保健対策の充実	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	性行動の低年齢化、薬物乱用、引きこもり、不登校など思春期に起こりがちな問題への対策を推進し、健康づくりの基盤形成、健全な母性・父性の育成を図る。	到達目標	・相談体制の充実。 ・小中学生への効果的な啓発。
事業内容 (具体的な施策)	(母子保健事業) ◇学習・啓発活動の推進 ◇相談体制の充実 ◇関係機関との情報共有		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-10に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (1) 母子保健 ③ 小児医療の充実	実施期間		継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	かかりつけ医の定着を図るとともに、小児の休日・夜間診療や救急時の対応について情報提供を行う。	到達目標	・適正な小児医療の受診
事業内容 (具体的な施策)	◇かかるつけ医の定着のため、乳幼児健診等さまざまな機会での啓発 ◇とっとり子ども救急ダイヤルの普及		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ①受診機会の充実と受診率の向上	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	対象者の適正な把握に努めるとともに、受診機会の充実と未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	到達目標	・受診率の向上
事業内容 (具体的な施策)	<p>(健康増進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者の把握(毎年当初に各種がん検診の希望調査を実施) ◇特定健診(年4回)とがん検診(胃がん等)の同時実施 ◇健康手帳配布(随時)、健康教育(年3回)、健康相談(11月～随時)の実施。 ◇休日がん検診の実施 ◇未受診者への受診勧奨 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・委託料等	7,529	県補助金 135 一般財源 6,650 その他負担金 744
(平成23年度)	予算	需用費・委託料等	9,384	県補助金 186 一般財源 8,048 その他負担金 1,150
(平成24年度)	計画	需用費・委託料等	9,384	県補助金 186 一般財源 8,048 その他負担金 1,150
(平成25年度)	計画	需用費・委託料等	9,384	県補助金 186 一般財源 8,048 その他負担金 1,150

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ①受診機会の充実と受診率の向上	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	対象者の適正な把握に努めるとともに、受診機会の充実と未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	到達目標	・受診率の向上
（具体的な施策）	<p>(女性特有のガン検診推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者の把握(毎年当初に各種がん検診の希望調査を実施) ◇特定健診等との同時実施 ◇休日がん検診の実施 ◇未受診者への受診勧奨 ◇がん検診推進事業(特定年齢に対し子宮頸がん検診・乳がん検診の無料クーポン券の送付)の実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 需用費・委託料等	765	国庫補助金 389 一般財源 376
(平成23年度)	予算 需用費・委託料等	1,932	国庫補助金 954 一般財源 978
(平成24年度)	計画 需用費・委託料等	1,932	国庫補助金 954 一般財源 978
(平成25年度)	計画 需用費・委託料等	1,932	国庫補助金 954 一般財源 978

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ①受診機会の充実と受診率の向上	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	対象者の適正な把握に努めるとともに、受診機会の充実と未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	到達目標	・受診率の向上
事業内容 (具体的な施策)	<p>(働く世代への大腸がん検診推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇対象者の把握(毎年当初に各種がん検診の希望調査を実施) ◇特定健診等との同時実施 ◇休日がん検診の実施 ◇未受診者への受診勧奨 ◇がん検診推進事業(特定年齢に対し大腸がん健診の無料クーポン券の送付)の実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料・需用費等	—	
(平成23年度)	予算	委託料・需用費等	596	国県補助金 298 一般財源 298
(平成24年度)	計画	委託料・需用費等	596	国県補助金 298 一般財源 298
(平成25年度)	計画	委託料・需用費等	596	国県補助金 298 一般財源 298

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ②年代に応じた保健予防事業の推進	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	65歳以上については、地域包括支援センターと連携し、介護予防を重点とした健康教育等を実施し、65歳未満については、引き続き生活習慣病予防を重点とした事業を推進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診・特定保健指導等の円滑な実施 ・生活習慣病の予防
事業内容 (具体的な施策)	<p>(健康増進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇特定健診および特定保健指導(40歳～75歳の国民健康保険加入者) ◇後期高齢者健康診査(75歳以上) ◇糖尿病予防教室等の健康教育の実施 ◇各種がん検診の実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	Ⅱ-13に計上
(平成23年度)	予算	—	
(平成24年度)	計画	—	
(平成25年度)	計画	—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ③関係団体との連携	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	保健委員会、健康づくり推進協議会等関係機関と情報を共有しながら、疾病予防意識の普及、啓発を推進する。	到達目標	・疾病予防意識の高揚
事業内容 (具体的な施策)	(市町村保健対策推進事業) ◇保健委員会の開催 ◇疾病予防の啓発		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-2に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (3)感染症予防・結核予防対策 ①防疫体制の整備	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図る。	到達目標	・マニュアルの見直し。
事業内容 (具体的な施策)	(予防接種) ◇防疫体制の確保 ◇感染症の多様化に対応した啓発活動		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料・需用費等	7,869	県補助金 1,158 一般財源 6,711
(平成23年度)	予算	委託料・需用費等	15,854	県補助金 3,871 一般財源 11,983
(平成24年度)	計画	委託料・需用費等	15,854	県補助金 3,871 一般財源 11,983
(平成25年度)	計画	委託料・需用費等	15,854	県補助金 3,871 一般財源 11,983

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P45) (3) 感染症予防・結核予防対策 ② 啓発活動の推進と接種率の向上	実施期間		継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	予防接種や結核検診の接種(受診率)の向上を図るため、情報提供、予防思想の普及・啓発を推進する。	到達目標	・接種(受診率)の向上。
事業内容 (具体的な施策)	(結核予防事業) ◇啓発、接種・受診勧奨。 ◇BCGワクチン接種、結核検診(年4回)。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・委託料	277	一般財源 277
(平成23年度)	予算	需用費・委託料	372	一般財源 372
(平成24年度)	計画	需用費・委託料	372	一般財源 372
(平成25年度)	計画	需用費・委託料	372	一般財源 372

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P45) (3)感染症予防・結核予防対策 ②啓発活動の推進と接種率の向上	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	予防接種や結核検診の接種(受診率)の向上を図るため、情報提供、予防思想の普及・啓発を推進する。	到達目標	・接種(受診率)の向上。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(予防接種)</p> <p>◇啓発、予防接種勧奨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別通知、広報、HP等を通じて感染症やその予防対策について周知啓発、接種勧奨等を行う。 ・対象予防接種:ポリオ(年4回)、二種・三種混合、MR、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、インフルエンザ、肺炎球菌。 ・助成制度:肺炎球菌(75歳以上に1回に限り2,000円)、子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌(全額助成)。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-18に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (4) 口腔衛生対策 ① 乳幼児期	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	口腔内の衛生管理と歯の健康を守ることにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	・口腔衛生の向上。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子保健事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口腔衛生教育・指導。 ◇歯科検診・フッ素塗布(年4回)。 ◇フッ素洗口(保育所で実施、週5回)。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-10に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (4) 口腔衛生対策 学童期	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	口腔内の衛生管理と歯の健康を守ることにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	・口腔衛生の向上。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子保健事業)</p> <p>◇口腔衛生教育・指導(年2回)。 ◇歯科検診(年4回)。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-10に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (4) 口腔衛生対策 壮年期	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	口腔内の衛生管理と歯の健康を守ることにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔衛生の向上。 ・歯周疾患検診導入の検討。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子保健事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇口腔衛生教育・指導 ◇口腔衛生向上のための啓発活動 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	Ⅱ-10に計上
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (4) 口腔衛生対策 高齢期	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画						
目的	口腔内の衛生管理と歯の健康を守ることにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。		到達目標	・口腔衛生の向上。 ・歯周疾患検診導入の検討。		
	事業内容 (具体的な施策)	(母子保健事業) ◇口腔衛生教育・指導 ◇口腔衛生向上のための啓発活動				
平成22年度		実績		—	Ⅱ-10に計上	
(平成23年度)	予算		—			
(平成24年度)	計画		—			
(平成25年度)	計画		—			
その他意見等						

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 1) 高齢者福祉	施策	(P39) ①包括支援システムの構築(地域包括支援センターの体制充実)	実施期間	H18~ 継続	団体等 村、南部箕蚊屋広域連合

平成23年度実施計画

目的	すべての地域住民の心身の健康維持、生活の安定、保健・福祉・医療の向上のために必要な援助や支援を包括的に担う中核機関としての機能を担う。	到達目標	H20より日吉津地域包括支援センターとなり、介護予防、予防給付、介護との連携強化を推進し、「包括的かつ継続的なサービス体制」を確立する。保健師と介護支援専門員・社会福祉士の専門職を配置し、高齢者を取り巻く各種の問題に対する支援体制を整える。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(地域包括支援センター運営事業) H20より日吉津地域包括支援センターとなり、従来の本部業務も村で行う。 ①介護予防マネジメント(保健師等を中心に対応)予防給付と介護予防事業のマネジメントを一体的実施、要介護状態への予防と要介護状態の悪化予防を図る。 ②総合相談・支援(社会福祉士を中心に対応)住民の各種相談を広く受け、制度の垣根に捉われない横断的、多面的支援を行う。 ③権利擁護事業(社会福祉士を中心に対応)高齢者に対する虐待防止や早期発見、その他の権利擁護の事業を行う。 ④包括的・継続的マネジメント(主任ケアマネージャーを中心に対応)</p> <p>◇高齢者一人ひとりの状態の変化に対応した長期ケアマネジメントの後方支援するため、1)ケアマネージャーの日常的個別指導 2)支援困難事例等への指導・助言 3)地域のケアマネージャーのネットワークづくり 4)長期継続ケアを行う。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・共済費・需用費・役務費	6,218	広域連合負担金 4,180 一般財源 2,038
(平成23年度)	予算	需用費・役務費・負担金補助及び交付金	232	その他 113 一般財源 119
(平成24年度)	計画	需用費・役務費・負担金補助及び交付金	232	その他 113 一般財源 119
(平成25年度)	計画	需用費・役務費・負担金補助及び交付金	232	その他 113 一般財源 119

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H23)

担当課(福祉保健課) 担当者(深田)

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	
2. 福祉の充実 1) 高齢者福祉	施策	(P39) ①包括支援システムの構築(地域包括支援センターの体制充実)	(○)村直営 ()団体 ()その他	
		実施期間	H18～継続	団体等 村、南部箕蚊屋広域連合

平成23年度実施計画

目的	高齢者の健康保持と引きこもりを 방지、要介護の状態になることなく地域の中で生き生きとした生活が送れることを目的としている。また、介護予防の実態と効果を考慮し、事業内容の見直しを行いながら、村単独経費の適正な支出にも努め、事業運営を行う。	到達目標	平成20年より特定高齢者施策は広域連合が直接実施。村予防事業との整合を図る。 高齢者の身体機能の維持向上、要介護状態となることの予防と併せて、引きこもりの防止を図る。また、住民への周知に努め、予防事業への参加促進を図る。
事業内容	(介護予防・生活支援対策事業) 1.転倒骨折予防事業 2.アクティビティ・認知症介護教室 3.足指・爪ケアに関する事業 4.高齢者筋力トレーニング事業 5.高齢者の生きがいと健康づくり推進事業 6.高齢者食生活改善事業	7.「食」の自立支援事業 8.生活管理指導事業 9.食生活管理指導事業 10.家族介護教室 11.家族介護者交流事業 12.家族介護者ヘルパー受講支援事業 13.老人クラブ活動等事業	14.緊急通報装置給付・貸与事業 15.外出支援サービス事業 16.軽度生活援助事業 17.訪問理美容サービス事業 18.介護用品購入助成事業 19.高齢者住環境整備事業

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報償費・需用費・役務費・委託料・備品購入費	20,658	補助金等 418 一般財源 19,055 利用者負担1,185
(平成23年度)	予算	報償費・需用費・役務費・委託料	22,248	その他 1,704 一般財源 20,544
(平成24年度)	計画	報償費・需用費・役務費・委託料	22,248	その他 1,704 一般財源 20,544
(平成25年度)	計画	報償費・需用費・役務費・委託料	22,248	その他 1,704 一般財源 20,544

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 1) 高齢者福祉	施策	(P39) ①包括支援システムの構築(地域包括支援センターの体制充実)	実施期間	H18～ 継続	団体等	村、南部箕蚊屋広域連合

平成23年度実施計画

目的	在住外国人高齢者に日吉津村在住外国人等特別給付金を支給することにより、福祉の増進を図る。	到達目標	在住外国人高齢者の方の福祉の向上及び生活の助成を図る。
----	--	------	-----------------------------

事業内容	(外国人高齢者福祉給付金支給事業) ◇在住外国人高齢者(大正15年4月1日以前生)に対して月額20,000円、年間で240,000円の給付金を支給する。支給月は7・11・3月である。
------	--

)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 扶助費	240	県負担金 120 一般財源 120
(平成23年度)	予算 扶助費	240	県負担金 120 一般財源 120
(平成24年度)	計画 扶助費	240	県負担金 120 一般財源 120
(平成25年度)	計画 扶助費	240	県負担金 120 一般財源 120

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18～ 継続	団体等	相談支援事業者等

平成23年度実施計画

目的	障害者自立支援法の適正かつ円滑な運営を図る	到達目標	・障がい者及び障がい児の自立、法施行に伴う激変緩和並びに法に基づく新たな福祉サービス事業体系への移行の促進を図る。
具体的な施策内容	<p>(障がい者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業)</p> <p>◇相談支援発展推進支援事業、居住サポート事業立ち上げ支援事業、地域自立支援協議会運営強化事業、ピアサポートセンター等設置推進事業、相談支援充実・強化事業：4つの委託相談支援事業所へ委託。</p> <p>◇通所サービス利用促進事業：5つの事業所(吾亦紅・支援センターのぞみ・もみの木福祉会・デイセンターはみんぐ・西部やまと園)が行う通所サービスに係る経費の補助。</p> <p>※平成23年度まで実施</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料、備品購入費、負担金	230	県負担金 36 一般財源 194
(平成23年度)	予算	委託料、備品購入費、負担金	307	県負担金 184 一般財源 123
(平成24年度)	計画		0	
(平成25年度)	計画		0	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18~ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	「身体」「知的」「児童」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(支援費支給事業)</p> <p>◇障がい福祉サービス利用者(居宅介護、行動援護、生活介護、児童デイサービス、共同生活介護、短期入所、自立支援、施設入所支援、就労継続支援B型など)に対し、必要経費を負担する。</p> <p>◇障がい福祉サービスを利用した時の利用者負担額は原則かかった経費の1割だが、所得の状況に応じ負担上限月額が設定される。</p> <p>◇地域で生活している障がい者が安心して暮らしていくためには障がい福祉サービスは必要であり、事業所に通所することで障がい者へ社会参加の機会を提供することができる。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費	45,662	国庫負担金 34,246 一般財源 11,416
(平成23年度)	予算	扶助費	50,950	国庫負担金 25,281 県負担金 12,633 一般財源 13,036
(平成24年度)	計画	扶助費	50,950	国庫負担金 25,281 県負担金 12,633 一般財源 13,036
(平成25年度)	計画	扶助費	50,950	国庫負担金 25,281 県負担金 12,633 一般財源 13,036

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18~ 継続	団体等	相談支援事業者者

平成23年度実施計画

目的	「身体」「知的」「児童」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
----	--	------	------------------------------

事業内容	<p>(地域生活支援事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇コミュニケーション支援事業:手話通訳など聴覚障害者等の情報確保の支援 ◇相談支援事業:地域の障がい者の総合的な相談等について支援 ◇自動車改造費助成事業:自動車の改造に要する費用の助成 ◇日常生活用具給付事業:日常生活用具の品目ごとに定めた基準を満たす対象者へ給付 ◇移動支援事業:外出時に支援が必要な方へ対し、ヘルパーによる外出時の支援 ◇日中一時支援事業:手帳を所持している障がい(児)者、発達障がい(児)者で見守りが必要な方に対し、事業所において障がい(児)者を一時預かる支援 ◇聴覚障害者生活支援事業:NPO法人コミュニケーション支援センターふくろうが行っている高齢者ミニデイサービス(3回/月)の運営費を補助する。
------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料、負担金、扶助費	5,852	国庫補助金 4,265 一般財源 1,587
(平成23年度)	予算	委託料、負担金、扶助費	8,173	国庫補助金 3,882 県補助金 1,941 一般財源 2,350
(平成24年度)	計画	委託料、負担金、扶助費	8,173	国庫補助金 3,882 県補助金 1,941 一般財源 2,350
(平成25年度)	計画	委託料、負担金、扶助費	8,173	国庫補助金 3,882 県補助金 1,941 一般財源 2,350

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18～ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	「身体」「知的」「児童」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(自立支援医療給付事業)</p> <p>◇人工透析療法や心臓のペースメーカー植込術等の医療を行うことで、身体障害者手帳所持者であって、その障がいの軽減につながる方に対し、医療費の一部を負担する。 ◇自己負担の割合は、原則医療費の1割とし、所得状況に応じて負担上限月額を設ける。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費	709	国庫負担金 531 一般財源 178
(平成23年度)	予算	扶助費	1,142	国庫負担金 567 県負担金 283 一般財源 292
(平成24年度)	計画	扶助費	1,142	国庫負担金 567 県負担金 283 一般財源 292
(平成25年度)	計画	扶助費	1,142	国庫負担金 567 県負担金 283 一般財源 292

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18~ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	「身体」「知的」「児童」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。	到達目標	・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(補装具交付事業)</p> <p>◇障がい者の身体機能の損失部分を補うために必要な補装具(車いすや補聴器、義肢など)の購入や修理にかかる経費の一部を助成する。</p> <p>◇身体障がい者にとって補装具は身体の一部であり、常に本人の体にあつたものが必要である。障がい者の生活環境を少しでも豊かにするために補装具は必要なものであり、補装具の修理や購入に係る経費の助成は障がい者の社会参加を促すためにも必要である。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費	1,143	国庫負担金 857 一般財源 286
(平成23年度)	予算	扶助費	954	国庫負担金 477 県負担金 238 一般財源 239
(平成24年度)	計画	扶助費	954	国庫負担金 477 県負担金 238 一般財源 239
(平成25年度)	計画	扶助費	954	国庫負担金 477 県負担金 238 一般財源 239

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P490) ②「障がい福祉計画」等の見直し	実施期間	H18～ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	在宅で生活されている障がい者の生活を支援する。	到達目標	・地域社会において障がい者の自立を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(障がい者住宅改良助成事業)</p> <p>◇村内の身体障害者手帳1・2級。療育手帳Aを取得している方が、自宅で生活していくために住宅を改修する経費の2/3を助成。(改修経費の上限額は1,000千円)</p> <p>◇今後、障がいのある方が住み慣れた地域で生活していくことが一層求められるようになる。自宅での生活を快適にし、在宅生活をスムーズに開始するためにも住宅改修の経費の助成を行う。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 扶助費	—	
(平成23年度)	予算 扶助費	666	県負担金 333 一般財源 333
(平成24年度)	計画 扶助費	666	県負担金 333 一般財源 333
(平成25年度)	計画 扶助費	666	県負担金 333 一般財源 333

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P490) ②「障がい福祉計画」等の見直し	実施期間	H18～ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	障がい者の社会復帰促進のため小規模作業所の充実など、施策の検討を進める。	到達目標	・適切なサービスの提供・実施。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(小規模作業所運営事業)</p> <p>◇村の小規模作業所「小規模作業所いちごの広場」の運営費の補助を行う。</p> <p>◇小規模作業所は障がいのため就労等が難しい方が社会参加の場として利用している。小規模作業所へ通うことで利用者が自信を持ち、積極的に社会参加をしていく意欲を身につける場であり、一般就労等に向かうためのステップアップの場として必要な場所である。</p> <p>※平成23年度まで実施</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	負担金	3,866	県補助金 1,932 一般財源 1,934
(平成23年度) 予算	負担金	4,904	県補助金 2,451 一般財源 2,453
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P490) ②「障がい福祉計画」等の見直し	実施期間	H18～ 継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	村単独助成を継続し、社会参加を促進する。	到達目標	・村単独事業の継続。
----	----------------------	------	------------

事業内容	<p>(年金・医療等村単独事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇心身障害者・生活保護世帯福祉年金:障がい者手帳所持者および生活保護受給世帯に福祉年金を年に1回支給する。 ◇心身障害者等医療費助成:特別医療の該当とならない村内の障がい者手帳所持者(所得税非課税者)に対し医療費の1/2を助成。 ◇人工透析患者通院費助成:人工透析療法のため通院している方に通院費を助成。 ◇排泄管理支援用具助成金:排泄管理支援用具を購入した際の自己負担額の1/2を助成。 ◇重度心身障害者等社会参加促進助成:重度障がい者にタクシー券を発行。(48枚/年) ◇独居高齢者社会参加促進助成:独居高齢者にタクシー券を発行。(48枚/年)
------	--

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 扶助費	2,171	一般財源 2,171
(平成23年度)	予算 扶助費	2,973	一般財源 2,973
(平成24年度)	計画 扶助費	2,973	一般財源 2,973
(平成25年度)	計画 扶助費	2,973	一般財源 2,973

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P490) ②「障がい福祉計画」等の見直し	実施期間	H18～ 継続	団体等 村

平成23年度実施計画

目的	聴覚障害があるために、様々な情報から遮断されている障がい者の在宅福祉と地域福祉の充実を図る。	到達目標	・地域社会において聴覚障がい者の自立及び社会参加を促進し、もって聴覚障がい者の福祉の増進を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(聴覚障害者生活支援事業)</p> <p>◇NPO法人コミュニケーション支援センターふくろうに西部9市町村で共同委託。 ◇ふくろうが行っている高齢者ミニデイサービス(3回/月)の運営費を補助する。 ◇聴覚障がい等があるために、地域生活に支障があり、社会参加に制限がある者が、定期的に集う場を設け、健康情報、時事問題、社会参加等について研修会を開催し、社会的孤立の解消、心身機能維持向上を図るとともに、自立生活の助長、介護予防の推進を図る。</p> <p>※平成23年度より地域生活支援事業にて実施</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	負担金	9	一般財源 9
(平成23年度) 予算		0	
(平成24年度) 計画		0	
(平成25年度) 計画		0	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 福祉の充実 2) 障害者(児)福祉	施策	(P40) ③障がいの早期発見・予防	実施期間		継続	団体等
						村、県

平成23年度実施計画

目的	国の制度において、同一世帯で2人以上が同時に保育所や幼稚園に通園している場合の保育料は軽減されるが、障がい児通園施設の利用者についてはこれらの多子軽減措置の対象外とされている。子育て支援の観点からも、国制度と同様の負担割合とすること。	到達目標	・障がいに対する理解の促進。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(障害児通園施設利用者負担金軽減事業)</p> <p>◇同一世帯において、第1子が保育所や幼稚園に通園し第2子が障がい児通園施設に通園している場合、第2子の障がい児通園施設の利用者負担金を軽減する。</p> <p>◇肢体不自由児施設通園児の保護者に対し利用者負担金の1/2の軽減を行う。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	負担金	12	県負担金 5 一般財源 7
(平成23年度) 予算	負担金	36	県負担金 18 一般財源 18
(平成24年度) 計画	負担金	36	県負担金 18 一般財源 18
(平成25年度) 計画	負担金	36	県負担金 18 一般財源 18

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 福祉の充実 2)障がい者(児)福祉	施策	(P40) ③障がいの早期発見・予防	実施期間		継続	団体等
					国、村	

平成23年度実施計画

目的	重度の障がいがある方が在宅で生活していくには、本人や家族の経済的な負担は大きい。特別障害者手当等の支給は、在宅で生活されている障がい者の生活を保障する。	到達目標	・障がいに対する理解の促進。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(特別障がい者手当等給付事業)</p> <p>◇重度の障がいがあり、常時特別な介護が必要な在宅で生活されている障がい児・者に対し手当を支給する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別障害者手当:20歳以上。月額26,340円を5・8・11・2月に支給。 ・障害児福祉手当:20歳未満。月額14,330円を5・8・11・2月に支給。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	扶助費	1,753	国負担金 1,315 一般財源 438
(平成23年度) 予算	扶助費	2,594	国負担金 1,945 一般財源 649
(平成24年度) 計画	扶助費	2,594	国負担金 1,945 一般財源 649
(平成25年度) 計画	扶助費	2,594	国負担金 1,945 一般財源 649

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 福祉の充実 3)ひとり親家庭に対する福祉	施策	(P41) ①相談支援体制の充実	実施期間	継続 団体等 村、民生児童委員協議会、西部総合事務所福祉保健局

平成23年度実施計画

目的	ひとり親家庭の経済的自立と生活意欲助長のため、民生児童委員等との連携を図りながら、相談支援体制の充実を図る。	到達目標	・個々のひとり親世帯が必要な支援を受けられるよう相談体制を充実させる。
----	--	------	-------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	◇相談体制の充実 ・家庭児童相談窓口の活用と、地域の支援者である民生児童委員との連携を密にしながら、必要な支援が受けられる体制作りに努める ・母子自立支援員が、ひとり親への経済的支援なども含め身近な相談支援者となるよう努める ・必要に応じて福祉事務所等と連携し、相談者のニーズに応えられるようにする ・相談窓口の広報を行う
------------------	---

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度		-	
(平成23年度)		-	
(平成24年度)		-	
(平成25年度)		-	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
2. 福祉の充実 3)ひとり親家庭に対する福祉	施策	(P41) ②制度の活用	実施期間	継続	団体等	村、鳥取県

平成23年度実施計画

目的	ひとり親家庭に対し、児童扶養手当を支給することで、生活の安定と自立促進を目的とする。	到達目標	ひとり親家庭が適正に手当を受給できる。
----	--	------	---------------------

事業内容 (具体的な施策)	<p>(児童扶養手当給付事業)</p> <p>◇適正な手当の支給(新規認定等)</p> <p>◇広報の充実(広報誌、村ホームページ)</p>
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費・委託料・備品購入費	12,679	国 2,927 一般財源 9,752
(平成23年度)	予算	扶助費・委託料	19,572	国 6,469 一般財源 13,103
(平成24年度)	計画	扶助費	19,408	国 6,469 一般財源 12,939
(平成25年度)	計画	扶助費	19,408	国 6,469 一般財源 12,939

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体			
2. 福祉の充実 3)ひとり親家庭に対する福祉	施策	(P41) ②制度の活用	(○)村直営 ()団体 ()その他		
		実施期間		継続	団体等
				村、鳥取県	

平成23年度実施計画

目的	母子家庭の母が、就職に有利な資格を取得するために高等技能訓練促進費を支給し、生活費の負担軽減を図る。	到達目標	母子家庭の母の経済的自立を支援する。
----	--	------	--------------------

事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子自立生活支援事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇母子家庭の相談支援の中で、就業支援についての情報提供を行う。 ◇広報による事業の周知。 ◇受給者に対し、毎月就業状況を確認し、適正な支給に努める。
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費	—	
(平成23年度)	予算	扶助費	1,692	国 1,269 一般財源 423
(平成24年度)	計画	扶助費	1,692	国 1,269 一般財源 423
(平成25年度)	計画	扶助費	1,692	国 1,269 一般財源 423

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 4) 低所得者福祉	施策	(P41) ①相談・指導体制の充実	実施期間	継続	団体等 村、民生児童委員協議会

平成23年度実施計画

目的	福祉事務所設置に伴い、低所得者世帯へのワンストップでの相談指導を充実させる。	到達目標	低所得者世帯へ相談指導を行うにあたり、必要な支援に繋がられるよう他部署・他機関等との連携を図る。
事業内容 (具体的な施策)	◇相談・指導体制の充実 ・福祉事務所の設置に伴い、ワンストップでの相談指導体制を充実させる ・民生児童委員との連携を密にしながら、生活困窮者の把握に努める ・村広報・HPで、相談窓口の周知をする		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		-	
(平成23年度) 予算		-	
(平成24年度) 計画		-	
(平成25年度) 計画		-	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 4) 低所得者福祉	施策	(P41) ② 援護施策の充実	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	生活保護の適正な運営を確保する為、また医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化、生活保護関係職員の資質向上の為の研修参加を実施することにより、生活保護受給者を含む地域の要援護者の福祉の向上を目指す。	到達目標	生活保護の適正な運営を確保すること。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(生活保護総務一般事業)</p> <p>◇医療扶助の適正化 ・嘱託医と委託契約を結び、保護受給者の受診状況が適正であるか要否意見書をもとに医師に判定を依頼し、併せて、レプト点検員との委託契約により、レプトの内容点検を実施し過誤による医療扶助費の支出の適正化に努める。</p> <p>◇職員研修 ・県・本庁・国が主催する研修に参加することにより、生活保護関係職員の資質の向上を図る。 5月: 新任査察指導員基礎研修 等</p> <p>◇システム改修(基準改訂)</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・賃金・旅費・委託料・備品購入費 等	26,335	国・県 21,809 一般財源 4,526
(平成23年度)	予算	報酬・賃金・旅費・需用費・役務費・委託料	1,103	国・県 300 一般財源 803
(平成24年度)	計画	報酬・賃金・旅費・需用費・役務費・委託料	1,103	国・県 300 一般財源 803
(平成25年度)	計画	報酬・賃金・旅費・需用費・役務費・委託料	1,103	国・県 300 一般財源 803

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 4) 低所得者福祉	施策	(P41) ② 援護施策の充実	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	低所得者世帯の生活の安定と自立を促進する。	到達目標	世帯の状況に応じた日常生活の自立支援(就労支援等)を実施することで、生活保護世帯の自立助長を促す。
----	-----------------------	------	---

事業内容 (具体的な施策)	<p>(生活保護扶助)</p> <p>◇生活保護新規申請に対し、世帯調査・保護の要否判定・決定・支給を行う。</p> <p>◇生活保護受給世帯に対し、毎月の生活実態を訪問調査し、毎月の保護費の認定・支給を実施。また、訪問に伴い生活相談や就労支援を実施し、併せて不正受給の防止に努める。</p> <p>◇施設入所者を除く生活保護世帯に対し、県から世帯構成人数に応じ5,000円～5,300円の見舞金を支給。</p>
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	扶助費	16,744	国・県 12,572 一般財源 4,172
(平成23年度) 予算	扶助費	24,600	国・県 18,905 一般財源 5,695
(平成24年度) 計画	扶助費	24,600	国・県 18,905 一般財源 5,695
(平成25年度) 計画	扶助費	24,600	国・県 18,905 一般財源 5,695

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ① 早期発見・早期治療の推進	実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・特定健診(人間ドック含む)の更なる受診勧奨、また受診結果に基づく保健指導を強化し、平成24年度の特定健診受診率(65.0%)・保健指導実施率(45.0%)の達成に繋げていく。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(国保疾病予防事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇人間ドックの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・40歳以上75歳までの被保険者のうち195人分を予算措置(昨年度比5人増) ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇新規事業として、過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	役務費・委託料	5,148	国庫負担金 300 県負担金300 一般財源 4,548
(平成23年度)	予算	役務費・委託料	5,320	国庫負担金 44 県負担金 118 一般財源 5,158
(平成24年度)	計画	役務費・委託料	5,320	国庫負担金 44 県負担金 118 一般財源 5,158
(平成25年度)	計画	役務費・委託料	5,320	国庫負担金 44 県負担金 118 一般財源 5,158

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ① 早期発見・早期治療の推進	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・特定健診(人間ドック含む)の更なる受診勧奨、また受診結果に基づく保健指導を強化し、平成24年度の特定健診受診率(65.0%)・保健指導実施率(45.0%)の達成に繋げていく。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(特定健康診査等事業費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇新規事業として、過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・役務費・委託料	678	国庫負担金 118 県負担金 118 一般財源 442
(平成23年度)	予算	需用費・役務費・委託料	1,068	国庫負担金 571 県負担金 497
(平成24年度)	計画	需用費・役務費・委託料	1,068	国庫負担金 571 県負担金 497
(平成25年度)	計画	需用費・役務費・委託料	1,068	国庫負担金 571 県負担金 497

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ②医療費の適正化	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・レセプト点検、医療費分析による医療給付費の適正化
事業内容 (具体的な施策)	<p>(国保保健衛生普及事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇レセプト点検の充実強化 <ul style="list-style-type: none"> ・月2回のレセプト点検を専門員に委託し、過誤・再審査等の点検の充実強化を図り、医療費の適正化に努める ◇医療費分析の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトの主病を入力して疾病の傾向を把握する ・重複・多受診者への指導 ・保健師と連携して重複・多受診者に対し指導を行う ◇ジェネリック医薬品の利用促進啓発 ◇病院への適正なかかり方の啓発 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金	197	一般財源 197
(平成23年度) 予算	賃金	197	一般財源 197
(平成24年度) 計画	賃金	197	一般財源 197
(平成25年度) 計画	賃金	197	一般財源 197

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ③ 予防事業の推進	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 継続 団体等

平成23年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・病気にかからないための健康管理や病気の予防・適正受診の啓発に努める。
事業内容 (具体的な施策)	(国保保健衛生普及事業) ◇医療費通知の発送 ・年6回		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	役務費・委託料	138	一般財源 138
(平成23年度) 予算	需用費・役務費・委託料	155	一般財源 155
(平成24年度) 計画	需用費・役務費・委託料	155	一般財源 155
(平成25年度) 計画	需用費・役務費・委託料	155	一般財源 155

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ④運用状況の周知と収納率の向上	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図るため、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求める。	到達目標	・医療費の適正化。 ・保険税の収納率の向上。
具体的な事業内容	国民健康保険制度への理解や認識を深める ◇チラシ同封 ・納税通知書発送時 ◇医療費通知発送 ・医療費の適正化の啓発に努める ◇徴収率の向上 ・徴収ネットによる滞納者への細かい対応を行う		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・役務費・委託料(システム改修業務委託)等	1,532	一般財源 383 国庫支出金 1,120 その他 29
(平成23年度)	予算	需用費・役務費等	419	一般財源 393 その他 26
(平成24年度)	計画	需用費・役務費等	419	一般財源 393 その他 26
(平成25年度)	計画	需用費・役務費等	419	一般財源 464 その他 26

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 介護保険	施策	(P44) ①情報提供と制度の円滑実施	実施期間	H12～ 継続	団体等	村、南部箕蚊屋広 域連合

平成23年度実施計画

目的	高齢者の在宅での生活支援の一環として、要介護(支援)認定を受けた高齢者の日常生活を支援し、併せて家族の費用負担の軽減を図る。	到達目標	高齢者の在宅での生活支援を図り、日常生活の利便性及び安全性を確保し、高齢者本人の負担軽減及び家族の介護負担軽減を図る。住環境の改善及び家族の経済的負担の軽減を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(高齢者等住宅改良助成事業)</p> <p>◇玄関、廊下、階段、居室、浴室等住宅の整備・構造の改修等(段差解消、手摺取付等)及び、玄関から道路までの歩行路の確保に必要な経費の助成を行う。</p> <p>◇介護保険住宅改修助成限度額200千円を超えた額について、対象工事費上限800千円について2/3の533,000円を限度として助成する。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	扶助費	533	県支出金 266 一般財源 267
(平成23年度)	予算	扶助費	533	県支出金 266 一般財源 267
(平成24年度)	計画	扶助費	533	県支出金 266 一般財源 267
(平成25年度)	計画	扶助費	533	県支出金 266 一般財源 267

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 社会保険の充実 1) 介護保険	施策	(P44) ①情報提供と制度の円滑実施	実施期間	H12～ 継続	団体等	村、南部箕蚊屋広 域連合

平成23年度実施計画

目的	高齢者が自らの意思によって、適切で良質な介護サービスが受けられるように情報提供に努める。また、南部箕蚊屋広域連合との連携により、サービス供給の確保や給付事務の効率化等を図り、制度の円滑な実施に努める。	到達目標	事務センターで、サービス計画書の確認を行い、介護給付費適正化を図る。村地域包括支援センターは、介護予防、予防給付、介護との連携を図る。高齢者及び家族に対する制度の周知を行い、該当者の早期発見や適正なサービスの供給につながるように努める。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	<p>(介護保険事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇介護保険事業計画の情報提供と制度の円滑な実施を行う。 ◇南部箕蚊屋広域連合のもと3ヶ町村での事務を進めていく(第4期計画(H21～H23)の最終年でもある。) ◇制度改正に伴い、多様化する事務等の共同処理が可能な業務は広域連合で行い、より一層の円滑化を図る。 ◇情報提供については、事業計画、制度について村報に広域連合の広報誌「やまびこ」を随時折り込みを行う。又、利用についての情報窓口は「日吉津地域包括支援センター」にて随時行う。
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	役務費・委託料・連合負担金	57,626	連合負担金 1,401 一般財源 56,225
(平成23年度) 予算	旅費・需用費・役務費・委託料・負担金補助及び交付金	55,503	連合負担金 1,363 一般財源 54,140
(平成24年度) 計画	旅費・需用費・役務費・委託料・負担金補助及び交付金	55,503	連合負担金 1,363 一般財源 54,140
(平成25年度) 計画	旅費・需用費・役務費・委託料・負担金補助及び交付金	55,503	連合負担金 1,363 一般財源 54,140

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民年金	施策	(P44) ①啓発活動の推進	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	安定的な所得保障の確立を目指した制度運用及び保険料の的確な収納と被保険者の適用促進を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 年金事務所等との連携による適正な指導。 資格取得時における納付督促及び口座振替・前納の推進。 制度周知にかかる広報の充実。
事業内容 (具体的な施策)	◇年金事務所等の関係機関と連携を密にして、適正な事業運営、被保険者に対するサービスの充実を図る <ul style="list-style-type: none"> 各種申請の受付 口座振替・前納の推進 制度周知にかかる広報 資格取得時における、年金制度についてのパンフレットの窓口配布 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	事務費等	1,133	国庫支出金 1,133
(平成23年度)	予算	事務費等	1,204	国庫支出金 1,204
(平成24年度)	計画	事務費等	1,204	国庫支出金 1,204
(平成25年度)	計画	事務費等	1,204	国庫支出金 1,204

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ①「子育て支援センター」・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	子育て支援センターでは、育児に関する相談、情報提供や子育てサークルの育成を行うとともに、地域ぐるみで子育てを支援する関係機関・団体のネットワークづくりを支援する。 また、ファミリー・サポート・センターでは、育児を助け合う会員組織の拡充を図ることにより、子育てに対する負担感の解消に取り組む。	到達目標	・地域で子育てを支援する意識の高揚
事業内容 (具体的な施策)	<p>(子育て支援センター運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇育児不安等についての相談・指導(随時) ◇子育て支援センター等の育成・支援(毎週水曜日等) ◇地域の保育資源等の情報提供(随時) ◇遊び指導等(随時) ◇保健師の新生児・乳児訪問への同伴(随時) 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金・共済費他	5,112	国補助金 2,528 一般財源 2,583 その他負担金 1
(平成23年度) 予算	報償費・需用費	4,581	国補助金 2,291 一般財源 2,289 その他負担金 1
(平成24年度) 計画	報償費・需用費	4,581	国補助金 2,291 一般財源 2,289 その他負担金 1
(平成25年度) 計画	報償費・需用費	4,581	国補助金 2,291 一般財源 2,289 その他負担金 1

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ①「子育て支援センター」・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	子育て支援センターでは、育児に関する相談、情報提供や子育てサークルの育成を行うとともに、地域ぐるみで子育てを支援する関係機関・団体のネットワークづくりを支援する。 また、ファミリー・サポート・センターでは、育児を助け合う会員組織の拡充を図ることにより、子育てに対する負担感の解消に取り組む。	到達目標	・地域で子育てを支援する意識の高揚
事業内容 (具体的な施策)	<p>(児童福祉村単独事業)</p> <p>◇こども医療費助成の実施(自己負担額から通院:530円/回、入院:1,200円/日、薬剤:0円を引き、1/2で除した額を助成) ※平成24年度で終了。平成23年度分医療費まで対象。)</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	扶助費	577	一般財源 577
(平成23年度) 予算	扶助費	350	一般財源 350
(平成24年度) 計画	扶助費	350	一般財源 350
(平成25年度) 計画	扶助費	350	一般財源 350

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他			
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ①「子育て支援センター」・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	子育て支援センターでは、育児に関する相談、情報提供や子育てサークルの育成を行うとともに、地域ぐるみで子育てを支援する関係機関・団体のネットワークづくりを支援する。 また、ファミリー・サポート・センターでは、育児を助け合う会員組織の拡充を図ることにより、子育てに対する負担感の解消に取り組む。	到達目標	・地域で子育てを支援する意識の高揚
事業内容 (具体的な施策)	(ファミリーサポートセンター運営) ◇ファミリー・サポート・センターの普及 ◇依頼・支援会員等の活動の調整(随時) ◇援助に必要な知識を得るための講習会参加(年1回) ◇会員間の交流(年2回)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金・共済費他	2,152	県補助金 1,018 一般財源 1,134
(平成23年度) 予算	賃金・共済費他	2,108	県負担金 991 一般財源 1,117
(平成24年度) 計画	賃金・共済費他	2,108	県負担金 991 一般財源 1,117
(平成25年度) 計画	賃金・共済費他	2,108	県負担金 991 一般財源 1,117

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ②保育所機能の強化	実施期間		継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	<p>芝生化した園庭を含め、恵まれた環境を活かして子どもが健やかに成長できるよう保育内容の充実や職員の質の向上に努める。また、親の育児不安や支援の必要な子どもに対し適切に対応し、安心して預けられる保育所を目指す。</p>	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童の健全な育成 ・子育て家庭の就労と家庭の両立支援
事業内容 (具体的な施策)	<p>(保育所運営費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇通常保育(平成23年10月1日現在124名) ◇ニーズに応じた保育(時間外保育、障がい児保育など) ◇家庭支援(発達支援、心理カウンセラー、家庭教育のミニ講演など) 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・賃金等	45,034	県補助金 2,020 一般財源 33,826 その他 9,188
(平成23年度)	予算	報酬・賃金等	45,975	県補助金 1,292 一般財源 36,065 その他 8,618
(平成24年度)	計画	報酬・賃金等	45,975	県補助金 1,292 一般財源 36,065 その他 8,618
(平成25年度)	計画	報酬・賃金等	45,975	県補助金 1,292 一般財源 36,065 その他 8,618

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45)	実施期間	継続	団体等	村
		②保育所機能の強化				

平成23年度実施計画

目的	芝生化した園庭を含め、恵まれた環境を活かして子どもが健やかに成長できるよう保育内容の充実や職員の質の向上に努める。また、親の育児不安や支援の必要な子どもに対し適切に対応し、安心して預けられる保育所を目指す。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童の健全な育成 ・子育て家庭の就労と家庭の両立支援
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	(広域入所) ◇広域入所(村外の保育所へ入所した場合、委託料を支払う。平成23年10月1日現在委託3名・受託0名)
------------------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料	2,371	その他 149 一般財源 2,222
(平成23年度)	予算	委託料	2,100	国庫負担金 869 県負担金 434 その他 336 一般財源 461
(平成24年度)	計画	委託料	2,100	国庫負担金 869 県負担金 434 その他 336 一般財源 461
(平成25年度)	計画	委託料	2,100	国庫負担金 869 県負担金 434 その他 336 一般財源 461

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46)	実施期間	継続	団体等	村	
		③病児・病後児保育事業					

平成23年度実施計画

目的	病気の回復期にあつて、集団保育及び家庭での保育が困難な児童を保育することにより、就労世帯の子育てを支援し、児童の健全な育成を推進する。村外2箇所の病児保育施設と委託契約を行い、子育て支援の充実を図る。	到達目標	・病児・病後児保育の普及
事業内容 (具体的な施策)	(乳幼児健康支援サービス事業) ◇病時・病後児保育の実施(ベアーズ、せぐち小児科)および保護者への情報提供		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 委託料	196	一般財源 196
(平成23年度)	予算 委託料	350	一般財源 350
(平成24年度)	計画 委託料	350	一般財源 350
(平成25年度)	計画 委託料	350	一般財源 350

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ④児童館の運営強化	実施期間	継続	団体等 村

平成23年度実施計画

目的	子どもたちのストレス解消の場、縦の仲間づくりの場、学校や家庭では見られない子どもの姿が出せる場であり、あいさつや片付けなどの生活習慣を身につける場として、保護者会や学校等との連携を図りながら、子育て支援の拠点のひとつとして運営を強化する。さらに、施設の空き時間帯を活用した乳幼児親子のふれあいの場や、子育てグループの活動・子育て情報の提供など、支援、また、長期休業中の児童の預かりを実施するよう検討を行う。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の運営強化(保護者との関係づくり、各種研修会への参加等) ・子育ての場としての児童館の活用
事業内容	<p>(児童館運営費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇児童の保育・交流体験等。 ◇子育てサークルなどの児童館の空き時間の活用。 ◇小学校の夏季休業中のみの児童の預かり。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・賃金・需用費他	6,050	県補助金 490 一般財源 2,535 その他 3,025
(平成23年度)	予算	報酬・賃金・需用費他	5,665	県補助金 126 一般財源 2,623 使用料 2,916
(平成24年度)	計画	報酬・賃金・需用費他	5,665	県補助金 126 一般財源 2,623 使用料 2,916
(平成25年度)	計画	報酬・賃金・需用費他	5,665	県補助金 126 一般財源 2,623 使用料 2,916

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策 (P46) ④児童館の運営強化	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	子どもたちのストレス解消の場、縦の仲間づくりの場、学校や家庭では見られない子どもの姿が出せる場であり、あいさつや片付けなどの生活習慣を身につける場として、保護者会や学校等との連携を図りながら、子育て支援の拠点のひとつとして運営を強化する。さらに、施設の空き時間帯を活用した乳幼児親子のふれあいの場や、子育てグループの活動・子育て情報の提供など、支援、また、長期休業中の児童の預かりを実施するよう検討を行う。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館の運営強化(保護者との関係づくり、各種研修会への参加等) ・子育ての場としての児童館の活用
事業内容 (具体的な施策)	<p>(放課後児童対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇児童の保育(放課後児童クラブを含む) ◇子育てサークルなどの児童館の空き時間の活用 ◇小学校の夏季休業中のみ児童の預かり 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・賃金・需用費他	7,229	県補助金 3,525 一般財源 3,704
(平成23年度)	予算	報酬・賃金・需用費他	7,449	県補助金 3,164 一般財源 4,285
(平成24年度)	計画	報酬・賃金・需用費他	7,449	県補助金 3,164 一般財源 4,285
(平成25年度)	計画	報酬・賃金・需用費他	7,449	県補助金 3,164 一般財源 4,285

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46)	実施期間	継続	団体等	村	
		⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備					

平成23年度実施計画

目的	子どもたちの個性と無限の可能性を伸ばし、豊かな人間性と生きる力を育むため、学校教育における学習内容の充実と環境整備や、学習機会や情報の提供により、次代の親の育成、家庭・地域における教育力の向上を図る。	到達目標	・公民館・子育て支援センター・自治会・子ども会等と連携を図りながら実施 ・施設・備品の整備
事業内容 (具体的な施策)	◇次代の親の育成 ◇家庭や地域の教育力の向上		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		-	
(平成23年度) 予算		-	
(平成24年度) 計画		-	
(平成25年度) 計画		-	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46)	実施期間	継続	団体等	村
		⑦子育てにやさしいむらづくり				

平成23年度実施計画

目的	公共施設を中心に、バリアフリー化等、子育て家庭が安心して出かけられ、のびのびと遊べる環境づくりを進める。また、交通安全教育や防犯対策を進めるとともに、万一被害にあった場合の心のケアなどの配慮を行う。	到達目標	・ハード面ソフト面の両面からの整備
事業内容 (具体的な施策)	◇子育てに配慮した公共施設等の整備 ◇安心して遊べる環境づくり ◇犯罪被害等から守るための活動		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		-	
(平成23年度) 予算		-	
(平成24年度) 計画		-	
(平成25年度) 計画		-	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ⑧要保護児童等への対応	(○)村直営 ()団体 ()その他		
			実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	児童虐待など子どもの心身、生命、人権に関する問題の早期発見と保護を要する児童への適切な対応を行う。	到達目標	地域の養育力の向上を図り、虐待を生まない地域づくりを推進する。
具体的な事業内容	<p>(児童虐待防止ネットワーク事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇児童虐待防止対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止キャンペーンへの参加、地域への周知 ・講演会の開催1回 ◇要保護児童対策地域協議会の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会議1回、実務者会議4回、個別ケース会議随時 実施 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報償費・需用費	26	国庫補助金 10 一般財源 16
(平成23年度)	予算	報償費	23	国庫補助金 10 一般財源 13
(平成24年度)	計画	報償費	23	国庫補助金 10 一般財源 13
(平成25年度)	計画	報償費	23	国庫補助金 10 一般財源 13

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ⑨不妊治療に対する助成	実施期間	継続	団体等	村

平成23年度実施計画

目的	高額な治療費がかかる特定不妊治療費の軽減を図り、経済的負担により子どもを諦めることのないよう支援する。	到達目標	特定不妊治療とその支援体制についての周知の徹底。
事業内容 (具体的な施策)	<p>(母子保健事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇事業の実施と周知 <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療費にかかった費用の一部助成及び事業の周知に努める。 ◇相談窓口の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・村広報、ホームページにて不妊治療に対する相談窓口を周知する。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	-	II-10に計上
(平成23年度)	予算	-	
(平成24年度)	計画	-	
(平成25年度)	計画	-	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 村営住宅・村営霊園 1) 村営住宅	施策	(P47) ①適正な管理	実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	高齢者世帯や母子家庭世帯など、住宅に困窮している世帯に対して、良好な住環境を提供するため、適正な管理を行う。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な家賃を設定し、徴収する。 ・必要に応じた住宅修繕を行う。
事業内容 (具体的な施策)	◇村営住宅の適正な管理 ・住宅修繕 ・家賃改正		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需要費・委託料・工事請負費等	412	村営住宅使用料 412
(平成23年度)	予算	需要費・委託料・工事請負費等	367	村営住宅使用料 367
(平成24年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	367	村営住宅使用料 367
(平成25年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	367	村営住宅使用料 367

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 村営住宅・村営霊園 2) 村営霊園	施策	(P47) ①適正な管理	実施期間	S53～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	霊園の管理及び使用者の決定。墓石等工作物の適正設置の推進。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・除草及び樹木の維持管理。 ・未使用区画の使用者の確保。 ・工作物設置の指導。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇現在300区画中、203区画使用。 ◇除草及び樹木の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・共有箇所について、(社)米子広域シルバー人材センターに委託。 ◇使用者募集 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる随時募集。 ◇承継、工作物設置等、使用規則の認識を深める。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	委託料、需用費、償還金	471	その他(墓地維持管理料) 471
(平成23年度) 予算	委託料、需用費、償還金	397	その他(墓地維持管理料) 397
(平成24年度) 計画	委託料、需用費、償還金	397	その他(墓地維持管理料) 397
(平成25年度) 計画	委託料、需用費、償還金	397	その他(墓地維持管理料) 397

その他意見等

--

<第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう>

1. 農業および農村振興

施 策	担当課	P	備 考
①多様な農業経営体の育成	建設産業課	1,2	
②農業後継者確保	建設産業課	3	
③村のシンボル・チューリップの維持	建設産業課	4	
④特産品目の振興	建設産業課	5	
⑤ブロックローテーションによる生産調整(転作)の維持	建設産業課	6	
⑥耕作放棄地の解消	建設産業課	7	

2. 観光・村の魅力おこし

施 策	担当課	P	備 考
①広域的な観光基盤の振興	建設産業課	8	
②既存施設等の魅力向上	建設産業課	9	

3. 商業の振興

施 策	担当課	P	備 考
①小口融資等による支援	建設産業課	10	
②商工会組織の活動支援と連携強化	建設産業課	11	
③異業種間の連携推進	建設産業課	12	

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 農業および農村振興	施策	(P49)	実施期間	H18～ 継続	団体等	
		①多様な農業経営体の育成				

平成23年度実施計画

目的	それぞれの営農志向に応じた多様な農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	・農業経営基盤の強化
事業内容 (具体的な施策)	(農業経営基盤強化促進対策事業) ・農政推進協議会の開催 ・農業経営基盤強化資金に係る利子助成(平成26年度まで) (・農業者戸別所得補償制度の推進)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報償費 補助金	29	県補助金 1 一般財源 28
(平成23年度)	予算	報償費 補助金	28	県補助金 1 一般財源 27
(平成24年度)	計画	報償費 補助金	28	県補助金 1 一般財源 27
(平成25年度)	計画	報償費 補助金	28	県補助金 1 一般財源 27

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ①多様な農業経営体の育成	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	それぞれの営農志向に応じた多様な農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	・経営規模の拡大
事業内容 (具体的な施策)	(規模拡大農業者支援事業) ・認定農業者等が農業経営基盤強化促進法に基づき規模拡大を図る場合の経費助成 3年以上の賃貸借 8,000円/10a(初年度のみ)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	補助金	626	県補助金 313 一般財源 313
(平成23年度)	予算	補助金	160	県補助金 80 一般財源 80
(平成24年度)	計画	補助金	160	県補助金 80 一般財源 80
(平成25年度)	計画	補助金	160	県補助金 80 一般財源 80

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ②農業後継者確保	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	退職者等を中心に農業後継者の人材を掘り起こすとともに、営農の基礎知識を身に付ける機会の提供など、円滑な就農を目指す。	到達目標	・新規就農者の増
(具体的な施策)	◇農業後継者確保に向けた取組み ・ひえづ地域就農チャレンジ塾の開催(農業委員会) ・就農相談		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算 需用費 委託料	13	一般財源 13
(平成24年度)	計画 需用費 委託料	13	一般財源 13
(平成25年度)	計画 需用費 委託料	13	一般財源 13

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ③村のシンボル・チューリップの維持	実施期間	H18～継続	団体等	日吉津村チューリップ友の会等関係機関と連携

平成23年度実施計画

目的	村のシンボル、また貴重な観光資源でもある「チューリップ」の重要性を再認識し、業としての生産振興ではなく、委託栽培等により、その維持を図る。	到達目標	・現状維持
事業内容 (具体的な施策)	(その他農業振興事業) ・生産者団体(チューリップ友の会)への栽培委託(25a)		

5

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 委託料	1,640	一般財源 1,640
(平成23年度)	予算 委託料	1,600	一般財源 1,600
(平成24年度)	計画 委託料	1,600	一般財源 1,600
(平成25年度)	計画 委託料	1,600	一般財源 1,600

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ④特産品目の振興	実施期間	継続	団体等	JA白ねぎ生産部等関係機関と連携

平成23年度実施計画

目的	県の特産品である白ネギ、ブロッコリーの生産性の向上などの支援を行う。	到達目標	・期待品目の生産拡大
事業内容 (具体的な施策)	◇生産振興の取組み ・生産助成(団地加算金)の継続 ・特定野菜(ブロッコリー)の出荷価格下落に対する補償 ・利用権設定を利用した農地集積の情報提供		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	負担金	118	一般財源 188
(平成23年度) 予算	負担金	154	一般財源 154
(平成24年度) 計画	負担金	154	一般財源 154
(平成25年度) 計画	負担金	154	一般財源 154

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ⑤ブロックローテーションによる生産調整(転作)の維持	実施期間	H18～継続	団体等	農事組合法人ひえづ等関係機関と連携

平成23年度実施計画

目的	ブロックローテーション方式の生産調整の円滑な実施と、農作業、用排水管理の効率化を図る。	到達目標	・現状維持
事業内容 (具体的な施策)	(転作奨励単独事業) ・転作指定ブロック内での指定作物の作付に対し、団地加算金を交付 麦・大豆 白ねぎ ブロッコリー 球根 地力増進作物 その他野菜等 } 4,000円/10a		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	補助金	1,805	一般財源 1,805
(平成23年度) 予算	補助金	2,000	一般財源 2,000
(平成24年度) 計画	補助金	2,000	一般財源 2,000
(平成25年度) 計画	補助金	2,000	一般財源 2,000

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ⑥耕作放棄地の解消	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	生産基盤である農地を最大限確保するため、耕作放棄地の解消と有効利用を図る。	到達目標	耕作放棄地の解消と新たな発生の防止
事業内容 (具体的な施策)	◇耕作放棄地の解消、発生防止に向けた取組み ・農地巡回活動、所有者への指導・啓発(農業委員会) (・耕作放棄地再生利用緊急対策)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 観光・村の魅力おこし	施策	(P50) ①広域的な観光振興	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	地域に点在する観光資源を、隣県を含めた広域的連携により、面的に一層魅力あるものとし、地域の観光振興を図る。	到達目標	・広域連携の強化
事業内容 (具体的な施策)	◇広域連携による観光振興、魅力ある地域づくりの推進 ・鳥取県観光連盟における取組み ・大山山麗観光推進協議会における取組み ・大山パークウェイ協議会における取組み ・山陰文化観光圏協議会における取組み		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	負担金	201	一般財源 201
(平成23年度) 予算	負担金	201	一般財源 201
(平成24年度) 計画	負担金	201	一般財源 201
(平成25年度) 計画	負担金	201	一般財源 201

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 観光・村の魅力おこし	施策	(P50)	実施期間	継続	団体等	
		②既存施設等の魅力向上				

平成23年度実施計画

目的	観光資源の乏しい本村において、既存の施設等の利便性の向上などにより、地域の魅力をPRする。	到達目標	・既存観光資源の魅力向上
事業内容 (具体的な施策)	◇地域の魅力向上の取組み ・観光関連団体のHP、パンフレット等へのPR記事掲載		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績		—	
(平成23年度) 予算		—	
(平成24年度) 計画		—	
(平成25年度) 計画		—	

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 商工業の振興	施策	(P51) ①小口融資等による支援	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	商工会と連携し、制度融資等を行うことによって、景気の動向に左右されやすい中小事業所の経営を支援する。	到達目標	・現状維持
事業内容 (具体的な施策)	◇商工会と連携した事業所等の経営支援の取組み ・中小企業小口融資 ・セーフティネット制度保証認定		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	貸付金	7,093	一般財源 7,093
(平成23年度)	予算	貸付金	9,768	一般財源 9,768
(平成24年度)	計画	貸付金	9,768	一般財源 9,768
(平成25年度)	計画	貸付金	9,768	一般財源 9,768

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 商工業の振興	施策	(P51) ②商工会組織の活動支援と連携強化	実施期間	S53～継続	団体等	商工会等関係組織との連携

平成23年度実施計画

目的	企業等に対する支援・指導を行うことにより、地域経済の活性化並びに企業等と地域の繋がりを深める。	到達目標	・現状維持
事業内容 (具体的な施策)	◇商工会組織の運営支援と連携強化 ・米子日吉津商工会運営費補助 ・意見交換会の開催		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成23年度) 予算	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成24年度) 計画	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成25年度) 計画	補助金	1,000	一般財源 1,000

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 商工業の振興	施策	(P51) ③異業種間の連携推進	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	異なる業種の事業者が産業の垣根を越え、それぞれの経営資源等を活用しながら、相互に発展を図る。	到達目標	・農商工連携の推進
事業内容 (具体的な施策)	◇農商工連携の推進に向けた取組み ・意見交換会の開催 (・農の6次産業化支援)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度		—	
(平成23年度)		—	
(平成24年度)		—	
(平成25年度)		—	

その他意見等

--

<第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう>

1. 土地利用計画の推進

施 策	担当課	P	備 考
①土地利用計画の実現／②快適な住環境整備	建設産業課	1	

2. 公園の運営・整備

施 策	担当課	P	備 考
①親しまれる公園づくり	建設産業課	2,3	
②地域活性化を目指した施設利用	建設産業課	3	
③適正な施設管理	建設産業課	4	

3. 道路の維持・整備

施 策	担当課	P	備 考
①主要幹線道路の改良等	建設産業課	5	
②生活道路の修繕と歩行者等保護	建設産業課	6	

4. 下水道の維持・普及

施 策	担当課	P	備 考
①全戸加入の推進	建設産業課	7	
②施設維持と費用の節減	建設産業課	8	

5. 廃棄物処理・リサイクル

施 策	担当課	P	備 考
①分別収集の推進	住民課	9	
②ゴミの減量化の推進	住民課	10	
③不法投棄の防止	住民課	11	

6. 環境にやさしい暮らし

施 策	担当課	P	備 考
①環境問題への関心	住民課	13	
②野外焼却の禁止	住民課	14	
③環境美化の推進	住民課	15	
④行政機関の取り組み	総務課	16	
⑤日吉津村環境基本計画の策定		17	

7. 公害の防止

施 策	担当課	P	備 考
①環境保全協定の監視・指導	住民課	18	
②その他の苦情への指導	住民課	19	

8. 消防・防災体制と国民保護

施 策	担当課	P	備 考
①地域防災計画の具現化とマニュアルづくり	総務課	20	
②災害に備える体制の整備	総務課	21	
③自主防災組織の育成	総務課	22	
④消防訓練等の実施	総務課	23	
⑤消防団等防火体制の充実	総務課	24	
⑥消火栓及び関係器具の充実	総務課	25	
⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	総務課	26	

9. 交通安全対策

施 策	担当課	P	備 考
①主要道路における交通安全施設の整備	住民課	27	
②交通弱者に対する交通安全教育の推進	住民課	28	
③交通安全運動の積極的な推進	住民課	29	

10. 安全・安心のむらづくり

施 策	担当課	P	備 考
①防犯ネットワークづくりの推進	住民課	30	
②防犯意識の高揚と防犯活動の促進	住民課	31	
③安心・安全のコミュニティづくりの推進	住民課	32	
④防犯灯等の整備	住民課	33	

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 土地利用計画の推進	施策	(P52) ①土地利用計画の実現 ②快適な住環境整備	実施期間	H16～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	将来に向けての土地の有効な利用方法、次の世代に引き継ぐ本村の姿はどうあるべきかを、村民・行政が協働して策定した「土地利用計画」の実現に努める。	到達目標	・平成24年度中には米子境港都市計画区域マスタープランの見直しが完了予定であり、土地利用計画を反映させた見直しに向けて、関係機関との協議、調整を行う。
事業内容 (具体的な施策)	◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりについて、村民を対象に詳細を検討 ◇イオン従業員用駐車場の検討		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 旅費、負担金	82	一般財源 82
(平成23年度)	予算 報酬、需用費、負担金	113	一般財源 113
(平成24年度)	計画 報酬、旅費、需用費、負担金	200	一般財源 200
(平成25年度)	計画 報酬、旅費、需用費、負担金	200	一般財源 200

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 公園の運営・整備	施 策	(P52) ①親しまれる公園づくり	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～	団体等	GG協会、TBG協会

平成23年度実施計画

目的	公園の利用促進を図り、村民の憩いの場として子どもからお年寄りまで、親しまれる公園、体験学習の交流の場づくりに努める。	到達目標	公園の利用促進を図り、親しまれる公園、体験学習・交流の場づくりを目指す。
----	--	------	--------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	(河川敷公園等管理事業) ◇公園の利用促進 ・村内外を問わず、幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境づくり、またイベント等を実施する ◇親しまれる公園づくり ・日野川河川敷運動公園(サッカー場、野球場、水辺の楽校)で動植物の観察やスポーツ、レクリエーション、体験学習、交流の場などで利用いただけるよう働きかけ、親しまれる場所づくりに取り組む
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	賃金・需用費等	1,177	一般財源 822 雑入 355
(平成23年度) 予算	賃金・需用費等	1,370	一般財源 970 雑入 400
(平成24年度) 計画	賃金・需用費等	1,370	一般財源 970 雑入 400
(平成25年度) 計画	賃金・需用費等	1,370	一般財源 970 雑入 400

その他意見等

・キャンプ場利用者増加の為、さらなる広報の必要あり。

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 公園の運営・整備	施 策	(P52) ①親しまれる公園づくり	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～	団体等	GG協会、TBG協会

平成23年度実施計画

目的	公園の利用促進を図り、村民の憩いの場として子どもからお年寄りまで、親しまれる公園、体験学習の交流の場づくりに努める。	到達目標	公園の利用促進を図り、親しまれる公園、体験学習・交流の場づくりを目指す。
事業内容 (具体的な施策)	(海浜運動公園管理) ◇公園の利用促進 ・村内外を問わず、幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境づくり、またイベント等を実施する ◇親しまれる公園づくり ・海浜運動公園でのスポーツ、レクリエーション、体験学習、交流の場などで利用いただけるよう働きかけ、親しまれる場所づくりに取組む		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	賃金・需用費等	7,019	一般財源 2,091 雑入 440 使用料 4,488
(平成23年度)	予算	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成24年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成25年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 公園の運営・整備	施策	(P54) ②地域活性化を目指した施設利用				

平成23年度実施計画

目的	キャンプ場及びバンガローで、県外からの集客もできる施設の活用により、地域の活性化を目指す。	到達目標	・利用促進を図り、使用料の増を図る。来村者による施設周辺の活性化を図る。
	事業内容 (具体的な施策)		<ul style="list-style-type: none"> ◇村外(県外)者の利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページの充実を図るとともに、クチコミでのPRを図る ◇広告活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・県外で行なわれる鳥取県のイベント等でのパンフレットの配布 ・ホームページや村広報紙、各種雑誌掲載(無料広告)を利用して利用促進を行うとともに、パンフレット備え付けの場所を増やす ◇アウトドアレクリエーションの拠点 <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアレクリエーションの拠点を指す(村事業、子ども会行事など幅広い利用を目指す)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	賃金・需用費等	7,019	一般財源 2,091 雑入 440 使用料 4,488
(平成23年度)	予算	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成24年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成25年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 公園の運営・整備	施 策	(P54) ③適正な施設管理	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～	団体等	

平成23年度実施計画

目的	当面は老朽化した施設や整備後長期経過した施設を、利用者のニーズを踏まえながら、必要により補修または修繕を行い、適正な施設の管理運営に努める。	到達目標	・キャンプ場内の危険箇所等の修繕を図り、安全な施設運営を行う。
事業内容 (具体的な施策)	◇施設の適正管理 ・今後も引き続き、施設の適正管理に努める ◇管理運営体制の見直し、検討 ・現在管理人を雇い、施設の申込受けや施設内の維持管理を行っているが、将来的には指定管理者制度への移行も検討していく		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	賃金・需用費等	7,019	一般財源 2,091 雑入 440 使用料 4,488
(平成23年度)	予算	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成24年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593
(平成25年度)	計画	賃金・需用費等	7,245	一般財源 2,197 雑入 455 使用料 4,593

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 道路の維持・整備	施	(P54) ①主要幹線道路の改良	実施期間	H22～ H26年度	団体等	村
	策					

平成23年度実施計画

目的	村道温泉線の道路改良。	到達目標	後池橋の開通。
事業内容 (具体的な施策)	後池橋の両端である村道温泉線と米子市道西原佐陀線のすりつけをする。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度 実績	工事請負費	132,519 (内繰り越し 額23,200)	交付金 58,778 起債 55,400 一般財源 4,859(繰り越し事業費23,200)
(平成23年度) 予算	工事請負費	46,000	交付金 11,000 起債 8,100 一般財源 6,900 その他 20,000
(平成24年度) 計画			
(平成25年度) 計画			

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 道路の維持・整備	施策	(P54) ②生活道路の改良と歩行者等保護				
				実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画			
目的	道路の適正な維持管理を行い、運転者や歩行者の安全を確保する。	到達目標	道路の適正な維持管理。
	(具体的な施策)		村道植栽等維持管理、安全施設修繕工事、村道舗装補修工事等を実施する。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)				
年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・委託料	9,778	交付金 703 一般財源 9,075
(平成23年度)	予算	需用費・委託料	8,915	一般財源 8,915
(平成24年度)	計画	需用費・委託料	10,000	一般財源10,000
(平成25年度)	計画	需用費・委託料	10,000	一般財源10,000

その他意見等	

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
4. 下水道の維持・普及	施 策	(P54) ①全戸加入の推進	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	一層の環境衛生推進等のため、水洗化の普及に努める。	到達目標	・処理区域内全世帯の水洗化。
	事業内容 (具体的な施策)		◇下水道未接続世帯へ郵送によるアンケート調査を行う ・概ね3年に1回、未接続の要因等調査(22年度実施済みのため次回は25年度予定)

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算	—	
(平成24年度)	計画	—	
(平成25年度)	計画 役務費	5	使用料 5

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 下水道の維持・普及	施 策	(P55) ②施設維持と費用の節減	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	維持管理費削減のため、汚泥の減容化に努める。また、施設・設備を適正に管理し、施設機能の維持を図る。下水汚泥からコンポスト「西伯みのりの素」を作り、普及に努める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・減容化も限界に近いため、契約内容等を見直し経費の削減を図る。 ・施設の長寿命化計画により、計画的な修繕等を行い、施設機能の維持を図る。 ・「西伯みのりの素」販売を昨年並に行う。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇民間業者との委託契約により、汚泥の減容化を行う ◇施設等の修繕等を行い、施設の機能維持を行う ◇施設の長寿命化計画の設計を行い、計画的な施設・設備の修繕計画を立てる ◇コンポスト「西伯みのりの素」の製造・普及を行う 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費・役務費・委託料・負担金	65,484	使用料 55,243 負担金 1,121 国費 4,500 起債 4,600 一般財源 20
(平成23年度)	予算	需用費・役務費・委託料・負担金	101,716	使用料 45,946 負担金 1,770 国費 29,700 起債 24,300
(平成24年度)	計画	需用費・役務費・委託料・負担金	131,348	使用料 51,968 負担金 1,600 国費 42,700 起債 35,000 一般財源 80
(平成25年度)	計画	需用費・役務費・委託料・負担金	153,275	使用料 51,875 負担金 1,400 国費 55,000 起債 45,000

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 廃棄物処理・リサイクル	施策	(P57) ①分別収集の推進				

平成23年度実施計画

目的	分別方法を検討し、資源ゴミの分別の充実を図る。	到達目標	・分別品目、分別方法の検討及び実施。
事業内容 (具体的な施策)	◇分別品目、分別方法の検討及び実施 ・ゴミ問題を考える検討委員会で問題提起、処理の方策について検討し方針をまとめる ・検討した結果を各自治会に周知し、実施していく ・ゴミの分け方表改定に伴うゴミの説明会を自治会ごとに実施。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費、役務費、委託料、負担金など	30,438	県委託金、一般財源
(平成23年度)	予算	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,402	県委託金、一般財源
(平成24年度)	計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,402	県委託金、一般財源
(平成25年度)	計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,402	県委託金、一般財源

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
5. 廃棄物処理・リサイクル	策	(P57)	実施期間	H17～ 継続	団体等	村
		②ゴミの減量化の推進				

平成23年度実施計画

目的	生ゴミの分別処理を中心に、減量化の方策を検証し、ゴミを減らす対策を講じる。 また、減量化対策として「4R」を周知し、意識の高揚を図る。	到達目標	・生ゴミ処理機購入助成の推進。 ・コンポスト購入助成の推進。 ・試用生ゴミ処理機の貸し出し。 ・広報によるゴミ処理量や4Rの周知。
事業内容 (具体的な施策)	(廃棄物処理事業) ◇生ゴミ処理機購入助成の推進 (広報紙、ホームページによる周知) ◇コンポスト購入助成の推進 (広報紙、ホームページによる周知) ◇試用生ゴミ処理機の貸し出し (広報紙、ホームページによる周知) ◇広報によるゴミ処理量や4Rの周知		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 補助金・委託料	61	一般財源 61
(平成23年度)	予算 補助金・委託料	135	一般財源 135
(平成24年度)	計画 補助金・委託料	135	一般財源 135
(平成25年度)	計画 補助金・委託料	135	一般財源 135

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
5. 廃棄物処理・リサイクル	施 策	(P57)	実施期間	H18～ 継続	団体等	村
		③不法投棄の防止				

平成23年度実施計画

目的	不法投棄が頻発する日野川河川敷及び海岸線を重点に随時パトロールを行い不法投棄の防止を講ずる。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄廃棄物の減少。 ・ゴミのない美しい村づくり。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇県の廃棄物適正処理指導員等による重点地域のパトロール ◇公用車等に不法投棄防止用マグネットシートを貼り、パトロール及び啓発を行う ◇村のポイ捨て禁止条例を制定し、不法投棄の抑止とする。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	役務費	63	一般財源 63
(平成23年度)	予算	役務費	65	一般財源 65
(平成24年度)	計画	役務費	65	一般財源 65
(平成25年度)	計画	役務費	65	一般財源 65

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ①環境問題への関心	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	地球にやさしい生活を目指し、さまざまな啓発活動を実施する。 住宅用太陽光発電システムの補助事業の実施。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村広報紙、CATVなど広報媒体を活用した啓発活動による環境意識の向上。 ・レジ袋辞退者の増加。 ・子どもエコクラブの設置及び実施。 ・再生可能エネルギーの導入拡大。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇村広報紙、CATVなどの広報媒体を活用した啓発活動 ◇ノーレジ袋運動の推進 ・マイバッグ配布等による、レジ袋削減運動の推進 ◇子どもエコクラブ設置による環境教育の実施 ◇日吉津村住宅用太陽光発電システム導入経費支援補助金を交付し、再生可能エネルギーの導入拡大を図る。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	負担金補助及び交付金	9,488	一般財源(1/3)・県支出金(2/3)
(平成23年度)	予算	負担金補助及び交付金	6,750	一般財源(1/3)・県支出金(2/3)
(平成24年度)	計画		-	
(平成25年度)	計画		-	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ②野外焼却禁止	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	野外焼却に対する苦情が数件寄せられているため、野外焼却件数を減少させる。 ダイオキシン対策や苦情の無い環境を確立するため、啓発活動や現地指導を実施する。	到達目標	・広報媒体による啓発活動。 ・苦情に対する現地指導により、野外焼却防止を図る。
事業内容 (具体的な施策)	◇広報媒体による啓発活動 ・村広報紙、CATV、防災無線等を活用し啓発を行う ◇苦情に対する現地指導 ・現地調査、現地確認を通じ、改善指導を行う		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
(平成23年度)	予算		—	
(平成24年度)	計画		—	
(平成25年度)	計画		—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施策	(P58) ③環境美化の推進	実施期間	H11～ 継続	団体等	海岸クリーン作戦 実行委員会

平成23年度実施計画

目的	清掃活動を通じ、環境問題への関心を高める。クリーンな日吉津海岸を取り戻す。	到達目標	・海岸クリーン作戦の実施。
事業内容 (具体的な施策)	◇海岸クリーン作戦 ・チューリップマラソン実施前及び夏休み終了前の2回、海岸を中心としたクリーン作戦を実施		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費	235	県補助金 235
(平成23年度)	予算	需用費	235	県補助金 235
(平成24年度)	計画	需用費	235	県補助金 235
(平成25年度)	計画	需用費	235	県補助金 235

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ④行政機関の取組み	実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するため公共施設の省エネルギー化を図る。	到達目標	今後策定される日吉津村環境基本計画に定める削減値を目標とする。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の照明をLED等の省エネルギー照明に更新する。 ・EV車の省エネルギーカーの導入及び10年以上経過する公用車の更新を検討及び更新。 ・職員による昼休憩時やこまめな消灯の実施を継続。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 役場庁舎の照明の一部をLED化	10,332	交付金10/10
(平成23年度)	予算 児童館ホール照明のLED化	525	
(平成24年度)	計画 保育所、トレーニングセンター等	—	
(平成25年度)	計画 保育所、トレーニングセンター等	—	

その他意見等

(24年度以降分は現在見積り中)

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ⑤日吉津村環境基本計画の策定	実施期間	継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	日吉津村環境基本条例(平成23年4月施行)第9条第1項に定められた「良好な環境の保全と創造に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画」として策定する。 村、村民、コミュニティ及び事業者が自らの活動と環境との関わりを認識し、一人ひとりが取り組むことができる指針を示す。	到達目標	平成23年度中に、日吉津村環境基本計画を策定する。
事業内容 (具体的な施策)	◇策定委員会の設置・委員会の開催 ◇基本計画の策定(5年間の計画、目標設定)、村長へ提言。 ◇村長から日吉津村環境審議会へ諮問。 ◇日吉津村環境審議会から村長へ答申。 ◇村長から村民に公表、報告。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算	—	
(平成24年度)	計画	—	
(平成25年度)	計画	—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. 公害の防止	施策	(P60) ①環境保全協定の監視・指導	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	環境保全協定を交わしている王子製紙及びイオンリテールに対し、基準が遵守されているか定期的な測定により監視する。	到達目標	・協定項目の定期測定(王子製紙、イオンリテール)。
事業内容 (具体的な施策)	(公害対策事業) ◇協定項目の定期測定 ・王子製紙 悪臭検査、騒音検査、硫酸化物測定、降下ばいじん測定(年12回) 排水水質検査(2ヶ月に1回) 排水臭気検査、ばい煙測定(年2回) ・ジャスコ 浄化槽排水水質検査(年3回)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績 委託料等	1,329	一般財源 1,329
(平成23年度)	予算 委託料等	1,467	一般財源 1,467
(平成24年度)	計画 委託料等	1,467	一般財源 1,467
(平成25年度)	計画 委託料等	1,467	一般財源 1,467

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. 公害の防止	施策	(P60) ②その他の苦情への指導	実施期間		H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	法律等に基づく明確な基準の無い苦情や、基準があっても基準値以下の苦情に対して、現状を把握し、自治会や他団体の協力を得ながら和解できる対策を講じる。	到達目標	・苦情解決。
事業内容 (具体的な施策)	◇苦情解決 ・苦情の内容の把握、現地指導等を経て、協力団体の指導を仰ぎながら和解策を講ずる		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
(平成23年度)	予算		—	
(平成24年度)	計画		—	
(平成25年度)	計画		—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		()村直営 (○)団体 (○)その他	
8. 消防・防災体制と国民保護	施策	(P60) ①地域防災計画の具現化とマニュアルづくり	実施期間		H18～継続	各自治会自主防災組織
			団体等			

平成23年度実施計画

目的	災害時に住民が自分の役割を認識し、行政と連携して迅速な対応ができるような体制を作ること。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時(震災・風水害・火災)に実効性のある対応が迅速にとれるようマニュアルを作成する。 ・災害時における被害を最小限に食い止める。
事業内容 (具体的な施策)	(災害対策費) ◇住民避難マニュアルの作成 ・各自治会のマニュアル作成、役員会、意見交換会等を実施する。 ・住民避難マニュアルを受けて、適宜「地域防災計画」の見直しを図る。 ◇住宅耐震化促進計画の取組み ・耐震化計画に基づき耐震診断を実施し、建築物の耐震化を進める。 ◇防災訓練 ・住民避難マニュアルの実効性の確認と訓練の実施。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績	印刷製本費	183	一般財源	183
(平成23年度)	予算	負担金補助及び交付金	432	国県支出金	144
				一般財源	288
(平成24年度)	計画	印刷製本費 負担金補助及び交付金	488	国県支出金	144
				一般財源	344
(平成25年度)	計画	負担金補助及び交付金	288	国県支出金	144
				一般財源	144

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
8. 消防・防災体制と国民保護	策	(P60)	実施期間	H18～ 継続	団体等	
		②災害に備える体制の整備				

平成23年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における避難所の体制について、充実・整備を図る。 ・災害対策本部の無線機設備の整備 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄倉庫等の保管場所の確保とその充実を図る。 ・災害対策本部設置場所に対応した無線機の設置。
----	--	------	--

(具体的な施策)	<p>(防災無線)(災害対策費)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇物資の備蓄と保管場所確保。 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用の食料、生活必需品などの物資の備蓄と保管場所の確保に努める。 ◇防災訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・住民避難マニュアルと村防災計画の連携と防災意識の向上を図る。 ◇災害対策本部の無線機設備の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部の設置場所に対応できるように、防災無線操作卓のケーブル改修を行う。
----------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績	需用費 役務費 工事請負費 使用料 及び賃借料 負担金補助及び交付金	4,592	国県支出金 2,195 一般財源 2,397	
(平成23年度)	予算	需用費 役務費 備品購入費 使用料 及び賃借料 負担金補助及び交付金	3,791	国県支出金 2,195 一般財源 1,596	
(平成24年度)	計画	需用費 役務費 使用料及び賃借料 負担金補助及び交付金	3,197	国県支出金 2,195 一般財源 1,002	
(平成25年度)	計画	需用費 役務費 使用料及び賃借料 負担金補助及び交付金	3,197	国県支出金 2,195 一般財源 1,002	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ③自主防災組織の育成	実施期間		H18～ 継続	各自治会自主防 災組織

平成23年度実施計画

目的	火災発生時の初期対応の要として、自主防災組織の育成を図る。また、防災訓練を実施し、火災発生時の対応の実効性を高める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各自治会で、自主防災組織の組織化を図る。 各自治会で、消火訓練等を実施する。(村消防団、西部広域消防局) 村防災訓練を実施し、各自治会での防災の取り組みについて検証する。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇自治会、自主防災組織への情報提供。 ◇消火訓練の実施。 ◇資材の提供(消火ホース、格納箱等)。 ◇各消火栓の点検(立上り式、地下式)。 ◇村防災訓練 10/9 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績	需用費 備品購入費	20,377	国県支出金 一般財源	20,339 38
(平成23年度)	予算	備品購入費	3,156	一般財源	3,156
(平成24年度)	計画	備品購入費	143	一般財源	143
(平成25年度)	計画	備品購入費	143	一般財源	143

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ④防災訓練等の実施	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	訓練参加機関の防災マニュアル等の検証を行うとともに、「自助・共助」精神の育成を図る。また、災害に対する備えをするとともに、村民の防災意識の向上を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部運用の修得。 ・防災無線機による情報伝達の修得。 ・避難所設置及び運営の修得。 ・住民初期活動の修得。
事業内容 (具体的な施策)	◇10/9に、住民参加型の防災訓練を行う。 ◇津波による浸水被害を想定し、うなばら荘をはじめとする浸水予想区域内の事業所等にも訓練に参加を願う。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算	—	
(平成24年度)	計画 需用費	118	国県支出金 59 一般財源 59
(平成25年度)	計画 需用費	118	国県支出金 59 一般財源 59

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	策	(P61) ⑤消防団等防火体制の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	防災体制の充実と整備、消防団の育成を図る。	到達目標	消防団員の充実と資機材の充実を図る。
事業内容 (具体的な施策)	◇消防団員の確保(公報、ホームページによる募集)。 ◇操法訓練の実施。 ◇火災予防週間における啓発活動。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・費用弁償等	4,169	一般財源 4,169
(平成23年度)	予算	報酬・費用弁償等	5,128	一般財源 5,128
(平成24年度)	計画	報酬・費用弁償等	4,991	一般財源 4,991
(平成25年度)	計画	報酬・費用弁償等	4,991	一般財源 4,991

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施策	(P61) ⑥消火栓及び関係器具の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	火災時の住民による初期消火や消防団及び西部広域消防局による消火活動が円滑に行えるように、設備や器具の充実を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した水道管の布設替え。 ・消火栓ホース格納箱内の器具の充実。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇水道管布設替えに伴い、立上り消火栓を地下式消火栓へ移設を行う。 ◇格納箱用ホース、地下式消火栓用パール等器具の補充を行う。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	負担金補助及び交付金 備品購入費	5,159	一般財源 5,159
(平成23年度)	予算	負担金補助及び交付金 備品購入費	4,523	一般財源 4,523
(平成24年度)	計画	負担金補助及び交付金 備品購入費	2,930	一般財源 2,930
(平成25年度)	計画	負担金補助及び交付金 備品購入費	2,930	一般財源 2,930

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P61) ⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 国の計画見直しに伴い、日吉津村国民保護計画の見直しを行う。 テロや有事が発生した場合に、日吉津村にいる全ての人を保護するために作成された、日吉津村国民保護計画の周知を行う。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 国の見直しに併せて、国民保護計画を見直し、修正を行う。 国民保護計画について、村民へ分かりやすく広報等により啓発を行う。
事業内容 (具体的な施策)	(国民保護計画策定事業) ◇日吉津村国民反故協議会により、国民保護計画の見直しを行う。 ◇国民保護計画に基づき、体制の整備を行う。 ◇広報等により、国民保護について住民への啓発活動を行う。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
(平成23年度)	予算	報酬	54	一般財源 54
(平成24年度)	計画	報酬	18	一般財源 18
(平成25年度)	計画	報酬	18	一般財源 18

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
9. 交通安全対策	施策	(P61) ①主要道路における交通安全施設の整備				

平成23年度実施計画

目的	交通事故から村民を守るため、道路等の交通安全施設を整備し、事故に遭わないようにする。	到達目標	・安全対策の強化(施設整備、表示等設置により死亡事故ゼロを達成する)
事業内容 (具体的な施策)	◇村内の主要道路、交差点付近など特に通学路を中心に交通安全施設の整備・点検の実施(行政) ・役場を中心に交通安全協会と連携をとり実施 ・駐在や住民の意見を聞き、要望の高い場所に、効率的に交通安全施設を設置する		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費	48	一般財源 48
(平成23年度)	予算	需用費	105	一般財源 105
(平成24年度)	計画	需用費	105	一般財源 105
(平成25年度)	計画	需用費	105	一般財源 105

その他意見等

・村内の渋滞箇所の解消のための総合的抜本的対策の検討が不十分。
 …交通安全週間の前に協議会を開催し、村内の渋滞箇所について協議している。

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
9. 交通安全対策	施策	(P61) ②交通弱者に対する交通安全教育の推進	実施期間	2	団体等	交通安全協会

平成23年度実施計画

目的	交通安全教育を通じてひとりでも多くの村民の交通安全意識を高め、事故を減少させる。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ドライバー及び歩行者への安全啓発 ・児童生徒の通学の安全啓発 ・チャイルドシートの適正使用啓発
事業内容 (具体的な施策)	◇交通安全協会を中心に関係各機関と連携を取りながら、村民の交通安全意識を高める ・朝の通園・通学時の街頭指導 ・各年代に応じた交通安全教室を実施 ・交通弱者に対する交通安全啓発の強化		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	-	
(平成23年度)	予算	-	
(平成24年度)	計画	-	
(平成25年度)	計画	-	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
9. 交通安全対策	施 策	(P61) ③交通安全運動の積極的な推進	実施期間	継続	団体等	交通安全協会

平成23年度実施計画

目的	年4回(春、夏、秋、年末)の交通安全運動を積極的に推進することにより、村民がより一層交通安全に関心を持ってもらえるようにする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村民全体の交通安全意識の向上。 ・交通安全指導員・交通安全協会・PTA保護者会などの連携による交通安全運動の展開
事業内容 (具体的な施策)	(交通安全活動推進事業) ◇村民の交通安全意識を高める ・年4回の交通安全運動での街頭広報・街頭指導・防災無線・3チャンネルによる広報等を行う		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬・需用費等	630	一般財源 630
(平成23年度)	予算	報酬・需用費等	751	一般財源 751
(平成24年度)	計画	報酬・需用費等	751	一般財源 751
(平成25年度)	計画	報酬・需用費等	751	一般財源 751

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
10. 安全・安心のむらづくり	施策	(P62) ①防犯ネットワークづくりの推進	実施期間		H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	役場、駐在所、各機関・団体などがそれぞれの立場で連携しあいながら、危険情報の共有化やネットワーク化を図る。	到達目標	・関係機関との危険情報の共有化。
事業内容 (具体的な施策)	◇警察から委嘱されている団体等との連携や危険情報の共有化を図る ・防犯連絡所 ・日吉津駐在所連絡協議会 ・小・中学校PTA ・青少年育成団体 ・米子地区防犯協議会		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	米子地区防犯協議会負担金	26	一般財源 26
(平成23年度)	予算	米子地区防犯協議会負担金	27	一般財源 27
(平成24年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金	27	一般財源 27
(平成25年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金	27	一般財源 27

その他意見等

・駐在所(事務局)が機能しなかった原因の掘り下げが必要。
 ・日吉津駐在所連絡協議会は行政外の機関であるため、原因等は分からない。行政としてもそれら外部機関との連携は重要であるとして実施計画に掲載。

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	(P62) ②防犯意識の高揚と防犯活動の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	防犯関係団体等

平成23年度実施計画

目的	防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や青少年非行防止活動を促進する。	到達目標	・各種防犯活動の推進。
事業内容 (具体的な施策)	◇防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や各種防犯活動を促進する。 ・広報紙等の配布。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	米子地区防犯協議会負担金(再掲)	26	一般財源 26
(平成23年度)	予算	米子地区防犯協議会負担金(再掲)	27	一般財源 27
(平成24年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金(再掲)	27	一般財源 27
(平成25年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金(再掲)	27	一般財源 27

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施 策	(P62) ③安心・安全のコミュニティづくり の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	各自治会

平成23年度実施計画

目的	一人ひとりが地域の課題に関心を持ち、それぞれが何らかの役割を果たしながら、地域の安全を守る取組みを進め、暖かな関係や地域づくりを推進する。	到達目標	・安心・安全な地域社会の実現。
事業内容 (具体的な施策)	◇日吉津村生活安全条例の理念を実現する事業及び住民がそれぞれの責務を認識し、役割を分担しながら、共に安全で安心な地域社会の実現を目指す ・意識づくり、組織づくり、運動づくりに取り組む		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	—	
(平成23年度)	予算	—	
(平成24年度)	計画	—	
(平成25年度)	計画	—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施 策	(P62) ④防犯灯の整備	実施期間	継続	団体等	各自治会

平成23年度実施計画

目的	防犯灯を整備することにより、夜間の犯罪の発生を抑制する。	到達目標	・防犯灯(蛍光灯)、街路灯(水銀灯)の設置及び維持管理。
事業内容 (具体的な施策)	◇防犯灯(蛍光灯)、街路灯(水銀灯)の設置及び維持管理 ・平成20年度以降の5ヵ年にて、各自治会毎に蛍光灯の灯具すべてを新しいものと交換。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	需用費、工事請負費	1,999	一般財源 1,999
(平成23年度)	予算	需用費、工事請負費	1,722	一般財源 1,722
(平成24年度)	計画	需用費、工事請負費	1,722	一般財源 1,722
(平成25年度)	計画	需用費、工事請負費	1,722	一般財源 1,722

その他意見等

--

＜第5章 進んで学び、明日の文化を築こう＞

1. 新しい地域創造・コミュニティづくり

施 策	担当課	P	備 考
①コミュニティ計画づくりの推進	総務課	1	
②自治公民館の有効活用	総務課	2	

2. 地域特性を活かした活性化

施 策	担当課	P	備 考
①国道431号沿線を中心とした活性化	建設産業課	3	
②村内外に発信する活性化イベント	総務課	4	

3. 国際理解・交流と国内地域間交流

1) 国際理解・交流

施 策	担当課	P	備 考
①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	総務課	5	

2) 国内地域間交流

施 策	担当課	P	備 考
①交流連携による地域力の向上	総務課	6	

4. 地域情報化と電子自治体の推進

施 策	担当課	P	備 考
①ケーブルテレビによる情報提供	総務課	7	
②電子自治体への体制づくり	総務課	8	
③個人情報の保護	総務課	9	

第4部 計画の推進

1. 日吉津村自治基本条例の推進

施 策	担当課	P	備 考
①自治基本条例推進委員会による推進	総務課	10	
②住民投票条例の制定	総務課	11	

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 新しい地域創造・コミュニティづくり	施 策	(P64) ①コミュニティ計画づくりの推進	実施期間	H16～ 継続	団体等	各地区の推進組 織と連携

平成23年度実施計画

目的	一人でも多くの村民が、地域コミュニティに関心を持ち、自ら地域の将来を考える取組みとして、自治会毎の「コミュニティ計画」づくりを推進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・未着手や活動が停滞している自治会への働きかけや情報交換を行う。 ・取組みが継続された地域の「コミュニティ計画」の作成を支援する。
事業内容 (具体的な施策)	(地域政策事業) ◇コミュニティ推進のための講演会、学習会等の開催 ◇防災への認識の高揚と防災への取組みの推進 ◇コミュニティと連携してまちづくりを推進し、土地利用計画の実現にも寄与		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報償費・補助金等	26	一般財源 26
(平成23年度)	予算	報償費・補助金等	210	一般財源 210
(平成24年度)	計画	報償費・補助金等	210	一般財源 210
(平成25年度)	計画	報償費・補助金等	210	一般財源 210

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 新しい地域創造・コミュニティづくり	施 策	(P64) ②自治会公民館の有効活用	実施期間	H16~ H23年度	団体等	各自治会

平成23年度実施計画

目的	自治会公民館の部分的な改良によるバリアフリー化経費を助成し、高齢者等でも利用しやすい施設とし、自治会公民館活動を助長する。	到達目標	未実施自治会公民館のバリアフリー化事業の実施。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇自治会公民館バリアフリー化事業基準 <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象経費 公民館を利用する際、車椅子等での利用ができるようにするための改修工事に係る費用。 ・助成基準 事業費の3分の2補助(補助上限200万円)。 ◇自治会活動支援補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・助成対象経費 村補助金で建設・設置した自治会公民館及び附帯施設の修繕に係る経費 ・補助基準 事業費30万円以上のものに対し、必要経費の2分の1以下(ただし、1件につき30万円を限度とする)。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	負担金補助及び交付金	6,500	一般財源 6,500
(平成23年度)	予算	負担金補助及び交付金	300	一般財源 300
(平成24年度)	計画	負担金補助及び交付金	300	一般財源 300
(平成25年度)	計画	負担金補助及び交付金	300	一般財源 300

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H23)

担当課(建設産業課) 担当者(福井)

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 地域特性を活かした活性化	施 策	(P68) ①国道431号沿道を中心とした活 性化	実施期間	H18～ 継続	団体等

平成23年度実施計画

目的	県西部の玄関口という恵まれた位置環境を活かし、国道431号沿道を中心とした活性化を図る。	到達目標	・国道431号沿道は、土地利用計画で商業区域として位置付けられており、本計画に基づき、沿道の活性化を図る。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域への編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりについて、村民を対象に詳細を検討 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
(平成23年度)	予算		—	
(平成24年度)	計画		—	
(平成25年度)	計画		—	

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H23)

担当課(総務課) 担当者(松田真澄)

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 地域特性を活かした活性化	施策	(P68) ②村内外に発信する活性化イベント	実施期間	H19～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	水辺の楽校を中心にイベントなど交流の場を設け、村内外からの参加者を得て地域の活性化を図る。	到達目標	イベント開催に向けた、実行団体等との協議。
事業内容 (具体的な施策)	◇イベントの開催 水辺の楽校や海浜運動公園等で行われる各種団体によるイベントを支援		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		—	
(平成23年度)	予算		—	
(平成24年度)	計画		—	
(平成25年度)	計画		—	

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H23)

担当課(総務課) 担当者(松田和博)

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう		実施主体	()村直営 (○)団体 ()その他		
3. 国際理解・交流と国内地域間交流 1) 国際理解・交流	施策	(P69) ①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	実施期間	H元～継続	団体等 日吉津村国際交流協会

平成23年度実施計画

目的	村民の国際理解が進むよう、国際交流協会を中心に、各種・各層の交流事業を実施する。	到達目標	・国際交流協会の活動を支援し、村民の国際理解を推進する。
事業内容 (具体的な施策)	(国際交流事業) ◇村国際交流協会(会員31名)を中心に各種事業へ取組む ・講師等を招いて韓国等の国際理解の講座や交流活動、語学講座を開催する ◇ふれあいフェスタにおいて、活動の紹介展示 ◇ハローほうき国際交流フェスティバルに参加し、バザー等に参加 ◇モンゴルと日吉津の子どもたちとの交流を支援		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	補助金	50	一般財源 50
(平成23年度)	予算	補助金	50	一般財源 50
(平成24年度)	計画	補助金	50	一般財源 50
(平成25年度)	計画	補助金	50	一般財源 50

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 国際理解・交流と国内地域間交流 2) 国内地域間交流	施 策	(P69) ②交流連携による地域力の向上	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	交流人口の増加などを踏まえ、住民自治の先進地との連携や民間地域間交流の推進を図る	到達目標	・交流、連携により、地域力の向上を図る
事業内容 (具体的な施策)	◇本村の地域活動及び各種施策の実現 ・自立の地域活動について、先進的な市町村との交流活動を推進し、今後の実現に活かす。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績		-	
(平成23年度)	予算		-	
(平成24年度)	計画		-	
(平成25年度)	計画		-	

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施 策	(P70) ①ケーブルテレビによる情報提供	実施期間	H14～ 継続	団体等	(株)中海テレビ放送

平成23年度実施計画

目的	情報化社会への対応を目指し、ケーブルテレビの村専用チャンネルをによる村議会中継や自主制作放送等の番組を発信する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村の施策などを村民に分かりやすく紹介する。 ・放送体制の強化に努め、ケーブルテレビの加入促進を図る。 ・村民に親しまれる放送、参加できる番組づくりに努める。
事業内容 (具体的な施策)	(3チャンネル運営事業) ◇日吉津113チャンネルにて、映像放送及び文字放送の実施 ・イベント、村民活動など地域の話題、保育所、小学校、福祉など行政情報 ◇番組を繰り返し放送 基本的に30分の番組を作成し、1週間繰り返し放送 ◇議会中継を中海テレビ放送に委託 ◇年4回の定例会(開会・一般質問)を中継		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	委託料等	2,080	一般財源 2,080
(平成23年度)	予算	委託料・負担金	7,508	一般財源 7,508
(平成24年度)	計画	委託料・負担金	7,508	一般財源 7,508
(平成25年度)	計画	委託料・負担金	7,508	一般財源 7,508

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施 策	(P70) ②電子自治体への体制づくり	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	ユビキタス社会(情報通信技術の普及した社会)に向けての情報基盤整備に努める。	到達目標	電子自治体体制への基盤整備を行う。
事業内容 (具体的な施策)	◇電子自治体への体制づくりのため、システムの検討をするとともに基盤整備を図る。 ・公会計システム ・子ども手当システムの改修 ・生活保護システムの改修 ・国保連合会システムの改修		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績	電算システム	37,691	国県支出金 9,787	一般財源 27,904
(平成23年度)	予算	電算システム	34,273	国県支出金 2,003	一般財源 32,270
(平成24年度)	計画	電算システム	58,019	一般財源	58,019
(平成25年度)	計画	電算システム	27,963	一般財源	27,963

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施 策	(P70) ③個人情報の保護	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	情報セキュリティの強化に努める。	到達目標	情報漏洩の防止。
事業内容 (具体的な施策)	◇個人情報の遵守、周知徹底のため職員の研修を行う。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成22年度	実績	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源	596
(平成23年度)	予算	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源	596
(平成24年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源	596
(平成25年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源	596

その他意見等

--

第5章 進んで学び、明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施策	(P70) ①自治基本条例推進委員会による推進	実施期間	継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	・自治基本条例の各条文についての進捗状況を管理し、行政、議会、村民への提言等を行いながら、条例の推進を図る。	到達目標	・条例の実効性を高め、参画と協働の円滑な推進と村民の自治の発展を図る。
----	--	------	-------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	(自治基本条例推進事業) ◇推進委員会の開催 ・委員12名、任期2年(平成23年7月～) ・年5回開催 自治基本条例の進捗状況のチェック 小学校6年生対象に条例説明 ◇自治基本条例のPR ・広報誌などを利用し、住民への周知を図る
------------------	---

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	報酬	114	一般財源 114
(平成23年度)	予算	報酬	180	一般財源 180
(平成24年度)	計画	報酬	180	一般財源 180
(平成25年度)	計画	報酬	180	一般財源 180

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H23)

担当課(総務課) 担当者(長谷)

第4部 計画の推進			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施策	(P70) ②住民投票条例の制定	実施期間	H19～ 継続	団体等	

平成23年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・村政に関する重要な事項について、住民の意見を直接問う住民投票条例を実施することができるように、常設型の住民投票条例を制定する。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度、住民投票条例を制定する。
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例推進委員会で協議する。 ・多くの村民の方から意見を募集するため、パブリックコメントを実施する。 ・職員プロジェクトチーム等内部で協議する。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成22年度	実績	<V-10に予算計上済>	—	
(平成23年度)	予算		—	
(平成24年度)	計画		—	
(平成25年度)	計画		—	

その他意見等

--